

最初にお読みください

Panasonic



パーソナルコンピューター 取扱説明書

品番 CF-E1XV

98



WILL PC

セットアップ編

セットアップ・Windows 入門

説明書の構成

取扱説明書

セットアップ編 本書

コンピューターを使うための準備作業について説明しています。また、初めてのかたを対象に、Windows（ウィンドウズ）の基本操作を具体例を通して説明しています。

活用編（本体）

安全上のご注意などの取り扱いについてやオンラインマニュアルの使いかた、便利な機能、機能の拡張方法などについて説明しています。

活用編（アプリケーション）

インターネットや電子メールの基本操作、動画や静止画の取り込み、DVDビデオの再生など、アプリケーションソフトについて説明しています。

<その他の説明書>

MotionDV STUDIO取扱説明書

オンラインマニュアル

画面上で表示できるマニュアルです。
オンラインマニュアルの見かたについては、取扱説明書『活用編（本体）』をご覧ください。

困ったときのQ&A

本機が思ったように動かないなど、困ったときの対処法をQ&A方式で説明しています。

パソコン・サポートとつきあう方法

初めてのかたを対象に、お客様のご相談窓口を上手に利用する方法や、コンピューターの専門的な用語・略語などについて説明しています。
（編集：社団法人 日本電子工業振興協会）

内蔵モデムコマンド一覧

内蔵モデムのコマンドを使って通信する場合にご利用ください。

上手に使って上手に節電

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

Panasonic PC オンラインメンバー登録のお願い

ご使用に際して、必ず、オンラインメンバー登録をしていただきますようお願いいたします。
（操作方法など詳しくは、本書 14 ページをご覧ください。）

はじめに

ご使用にあたって、取扱説明書『活用編（本体）』の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
本製品を安全にお使いいただく上で大切な情報が記載されています。

取扱説明書の効果的な使いかた



本書 取扱説明書 『セットアップ編』

本書では、Windows（ウィンドウズ）をセットアップし、コンピューターを使用できる状態にするまでを説明しています。
初めてのかたは、「Windows入門」を説明書どおりに操作すると、Windowsの基本操作を体験でき、下記説明書の内容を理解しやすくなります。



取扱説明書 『活用編（本体）』

この説明書では、本機を使用していく上での留意点、各部の働き、便利な設定や周辺機器の拡張など、総合的な内容を説明しています。
オンラインマニュアルの使い方についても、この説明書をご覧ください。



取扱説明書 『活用編（アプリケーション）』

この説明書では、インターネットや電子メール、DVDビデオの再生など、アプリケーションソフトについて説明しています。

< 目的に応じてご使用ください >

デジタルビデオ機器の映像を編集するとき

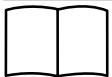


MotionDV STUDIO 取扱説明書

コンピューターが思ったように動かないとき



オンラインマニュアル 困ったときのQ&A



取扱説明書『活用編（本体）』困ったときのQ&A

ご相談窓口を利用する前に



オンラインマニュアル パソコン・サポートとつきあう方法

モデムのATコマンドを使って通信をするとき







オンラインマニュアル 内蔵モデムコマンド一覧

表記の約束

- ・キーの文字は、説明や操作に必要な文字だけを四角で囲んでいます。

（例） は  や  と表記します。

- ・あるキーを押しながら、別のキーを押すような操作の説明は、次のように「+」を使って表記します。

（例） +  :  を押しながら  を押します。

- ・本文中の画面例は、一部実際と異なる場合があります。

機器の接続

付属品を確認しましょう	4
機器をつなぎましょう	5
コンピューターを置く場所を決めます	5
キーボードやマウスをつなぎます	6

準備

電源を入れてWindowsの準備をしましょう（初回のみ）	7
電源を入れてWindowsをセットアップします	7
正しい電源の切りかたを覚えましょう	12
電源を入れましょう（2回目以降）	13
オンラインメンバー登録をしましょう	14
電話回線に接続します	15
オンラインメンバー登録をします	16
オンラインメンバーのホームページを表示します	24

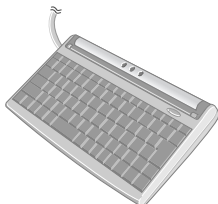
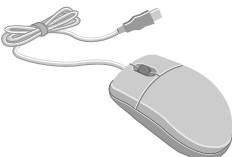
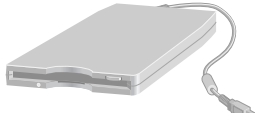
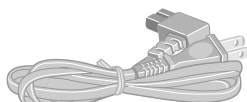
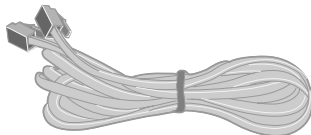
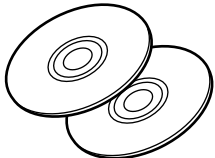
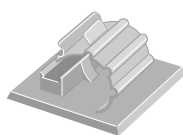

Windows 入門

（初めてのしかた）

Windowsの画面を見てみましょう	25
マウスの使いかた	26
基本操作	26
進んだ使いかた（スクロールボタン）	26
使ってみましょう	27
アプリケーションソフト（ワードパッド）の起動	27
文字の入力（キーボードの基本操作）	28
文書の保存	31
アプリケーションソフト（ワードパッド）の終了	32
文書の呼び出し（ファイルを開く）	33
文書の書き換え	34
ウィンドウの操作	35
コンピューターの中身をのぞいてみましょう	38
「マイコンピュータ」の開きかた	38
「エクスプローラ」の使いかた	39
新しいフォルダーの作りかた	40
作ったフォルダーへの保存のしかた	41

付属品を確認しましょう

コンピューター本体以外に下記の付属品があります。万一、足りない場合、または購入したものと異なる場合は、お買い上げになった販売店にお確かめください。

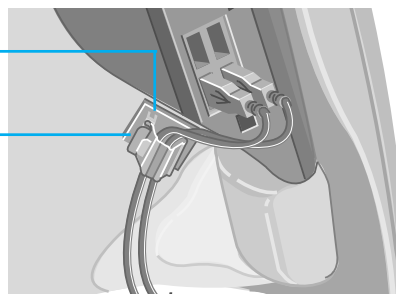
スタンドアップキーボード* .. 1個  <p>*以降は、略して「キーボード」と記載します。</p>		マウス（スクロール機能付き） 1個 
外部FDD 1個  フロッピーディスクドライブ 品番：CF-VFDU03	電源コード 1本 	モジュラーケーブル .. 1本 
プロダクトリカバリCD-ROM .. 2枚 	クランパー 1個 	イジェクトピン 1本 
印刷物		MotionDV STUDIOに関する印刷物
取扱説明書『セットアップ編』 取扱説明書『活用編（本体）』 取扱説明書『活用編（アプリケーション）』 付属ソフトのご案内 Hi-HOのご案内 ユーザーフォーラムのご紹介 困ったときのチェックシート		パソコンクイックサービスのご案内 筆ぐるめのご案内 筆ぐるめユーザー登録はがき ニフティのご案内 DION・ODN・KDDのご案内 Windowsマニュアル 保証書 MotionDV STUDIO取扱説明書 MotionDV STUDIOご愛用者登録はがき MotionDV STUDIOご使用の前に

クランパーの使いかた

接続しているケーブルを束ねることができます。

図の位置にクランパーを貼り、ケーブル
を中に通す

この部分をミゾにはめ込む



付属品は大切に保管してください

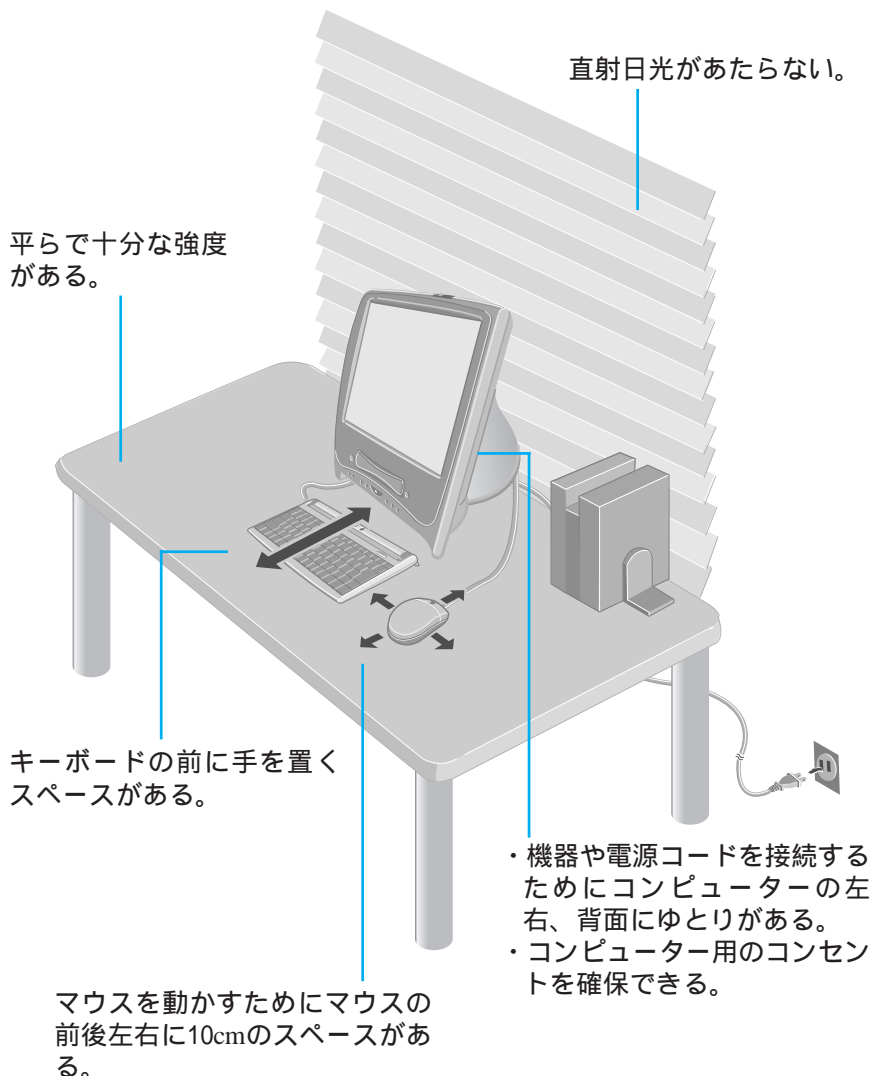
付属品を紛失しないようにしてください。

とくに、プロダクトリカバリCD-ROMがないと、再インストールができなくなります。
（再インストール 『活用編（本体）』 「再インストールのしかた」）

機器をつなぎましょう

コンピューターを置く場所を決めます

快適に操作ができるように、次の点に留意して置く場所を決めましょう。



お願い

次のものからは、十分に離して置いてください。

磁気を発生するもの、磁気を帯びているもの（スピーカー、磁石など）

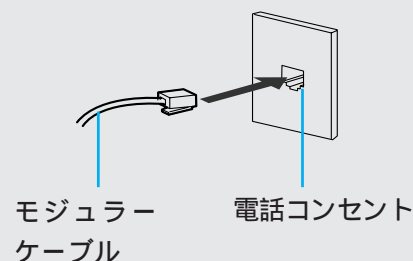
テレビ、ラジオ、コードレス電話など（雑音が入ることがあります）

水などの入った容器

インターネットを使用する場合

- ・電話コンセントの近くに置きます。（付属のモジュラーケーブルの長さは約3 mです。）

- ・電話コンセント、または電話回線の種類を確認しておいてください。（『活用編（アプリケーション）』『電話回線に接続する』）



警告

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

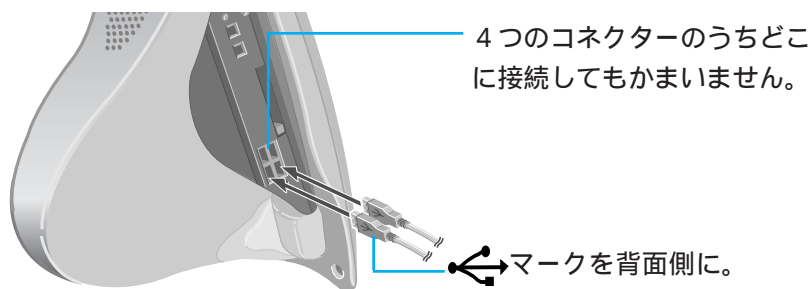
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

このほか、『活用編（本体）』の「安全上のご注意」をよく読んでご使用ください。

機器をつなぎましょう

キーボードやマウスをつなぎます

1 USBコネクタにキーボード、マウスをつなぐ。

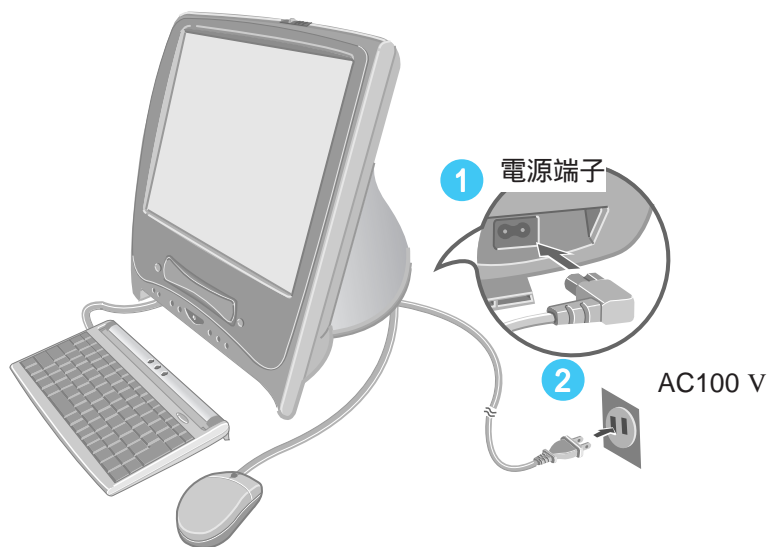


◀USB コネクタ

残りの2つには、フロッピーディスクドライブやプリンターなどのUSB対応の機器を接続できます。
(『活用編(本体)』『USB機器を使う(外部FDDなど)』)

2 電源コードをつなぐ。

『活用編(本体)』の「ソフトウェア使用許諾書」を読んだ上で電源端子に貼られたシールをはがし、接続します。



◀コンピューターの2通りの置き方
スタンドの開閉は電源を切った状態で行ってください。また、スタンドの開閉が不完全な状態で使用しないでください。

スタンドを立てる

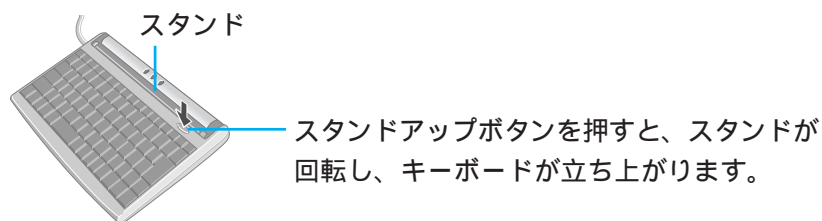
完全に開く。

スタンドを立てない

画面が少し上を向きます。

完全に閉じる。

3 キーボードのスタンドを立てる。

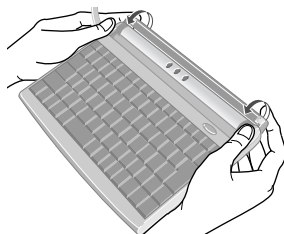


お願い

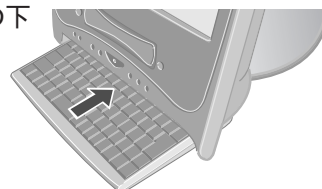
キーボードとマウス以外の周辺機器などを接続する場合、次ページ以降のセットアップが終わった後に接続してください。
(『活用編(本体)』『拡張』)

キーボードを使わないときは

キーボードの両端を持ち、スタンドを手前に回転させて、元の位置に戻します。



コンピューターの下にしまいます。



電源を入れてWindowsの準備をしましょう（初回のみ）

キーボードとマウス、電源コードの接続ができれば、いよいよ電源を入れます。

電源を入れて Windows をセットアップします

コンピューターを使うには、最初に1回、使用者の氏名などを入力する必要があります。これをWindowsのセットアップといいます。

1 本体右側面のラベルに記載されているプロダクトキー（Product Key：数字とアルファベット）を本書の余白（43ページ記入欄）などに記入する。

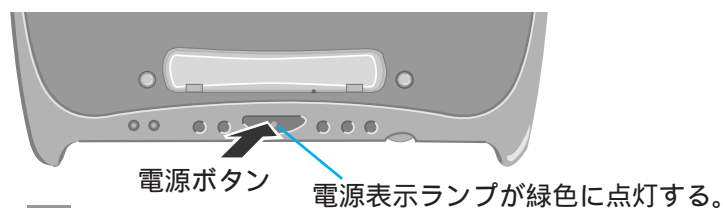
<プロダクトキーラベルの例>

ラベルのイメージは、予告なく変更される場合があります。

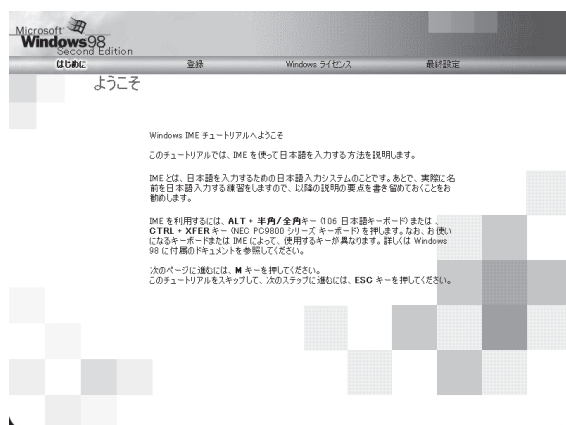


2 電源ボタンを約1秒間押す。

電源表示ランプが点灯したことを確認して、手を離します。



しばらくすると次の画面が表示されます。



3 キーボード左上の [Esc] を押して、次のステップへ進む。

（次ページへ続く）

お願い

・プロダクトキーは再インストール後（取扱説明書『活用編（本体）』）のセットアップ時に使用します。参照しやすいところに記入しておいてください。

・数字やアルファベットを間違えないように記入してください。

Q：アルファベットのQ（キュー）です。

8：数字の8です。

B：アルファベットのB（ビー）です。

お願い

・画面に変化がなくても内部ではコンピューターが動いています。左の画面が表示されるまでお待ちください。

・この後、Windowsのセットアップが終わるまで、絶対に電源を切らないでください。また、セットアップは、最後まで続けて行ってください。

（セットアップ終了まで約10分間かかります。）

◀チュートリアルを使って文字の入力練習をする場合、[M] を押し、画面の指示に従って操作します。

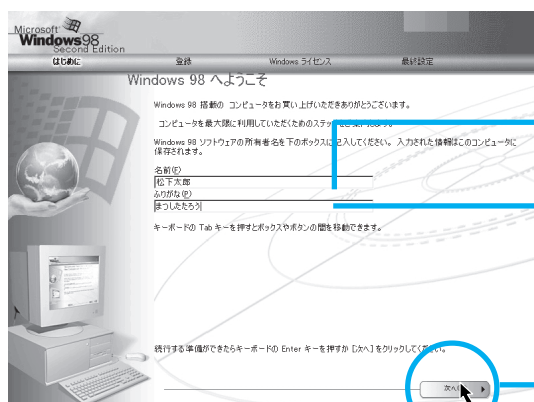
画面の明るさや音量を調節するには
13ページ

用語

Windows：コンピューターを動かしたり、使用環境を整えたりする上で、なくてはならない基本システムです。ウィンドウ（窓）のような小画面を画面上に開いて操作するので、「ウィンドウズ」と名付けられています。（正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemです。本書では、WindowsまたはWindows 98と表記します。）

電源を入れてWindowsの準備をしましょう(初回のみ)

4 所有者の名前を入れる。



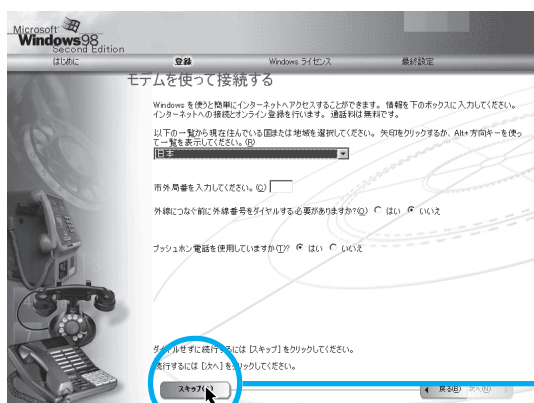
1 名前を入れる。

2 ふりがなを入れる。

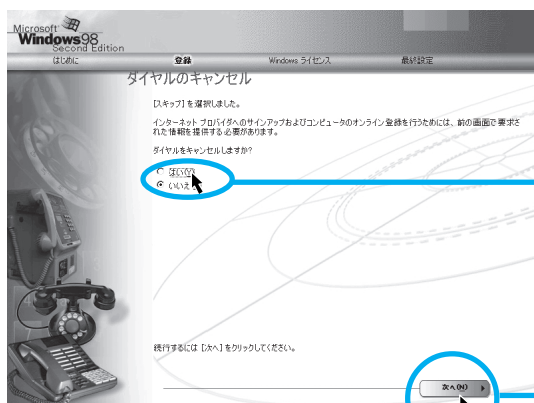
3 マウスを動かして矢印を合わせ、マウスの左ボタンをカチッと1回押す。

(クリック)

「モデムを使って接続する」はここでは設定しません。



[スキップ]をクリック



1 [はい]をクリック

2 [次へ]をクリック

(10ページへ続く)

文字の入力のしかた
マウスの使いかた
次ページ

◀名前はニックネームや略称などでもかまいません。

◀「ふりがな」は入れなくてもかまいません。入れる場合は、**Tab** を押し、「ふりがな」欄にカーソル(点滅する「I」)を移動します。

◀以降の手順で**クリック**と書かれていたら、4の3と同様の操作をしてください。

◀インターネットの設定はWindows セットアップ後に別途行います。

お願い

必ず、[スキップ]をクリックしてください。

お願い

必ず、[はい]をクリックしてください。

◀「はい」の文字、または左横の☐をクリックすると、☑になります。

用語

カーソル(I) : その位置に文字が入力できることを示します。

文字の入力のしかた(詳しくは 28 ページ)

Alt + **半角/全角** を押して、日本語入力モードに切り換えます。

ローマ字のつづりでキーを押すと、ひらがなで入力されます。

(例) **M A T U S I T A** と押す。

まつした

漢字に変えるときは **変換** を押す。

松下

Enter を押す。(文字が確定される)

松下

< 文字を間違えたら >

Back space を押すと、右端の文字から消すことができます。

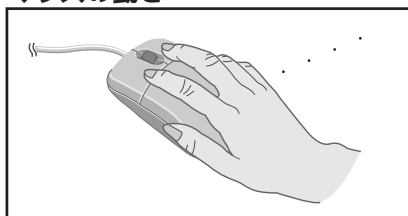
まつして

まつし

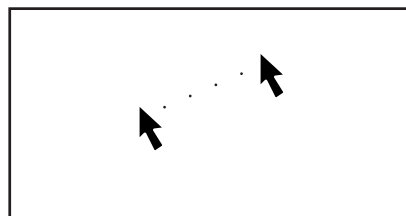
マウスの使いかた (詳しくは 26 ページ)

マウスを軽く握り、滑らせるように動かすと、マウスの動きに合わせて画面上の矢印が動きます。動かすスペースがなくなったら、マウスをいったん持ち上げて適当な場所に置き直し、操作を続けます。

マウスの動き

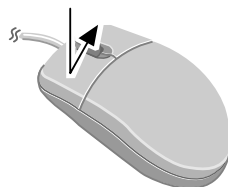


画面上の矢印 (ポインター) の動き



< クリック のしかた >

画面上の矢印 (ポインター) を選択したい項目にあわせて、左ボタンをカチッと1回押す。



操作によっては右ボタンを押すことがあります。(「右クリック」といいます。)

間違えて「次へ」をクリックし、次の画面に進んでしまったら

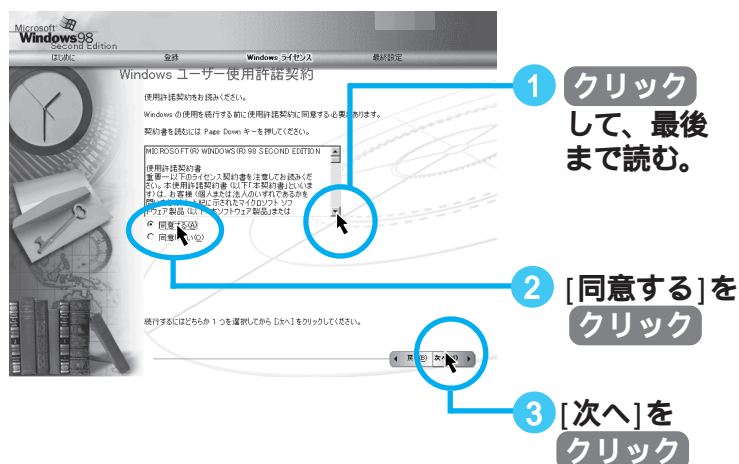
あわてずに、[戻る]に矢印をあわせてクリックします。1つ前の画面に戻ります。

操作中に画面が真っ暗になったら

工場出荷時は省電力設定がされているため、操作をせずに約20分間置いておくと自動的に画面の表示を消し、電力の消費を抑えます。いずれかのキーを1回押すかマウスを動かすと、元の画面に戻ります。ただし、ほかの人が電源コードを抜いてしまうなどの事故を防ぐため、セットアップの途中でコンピューターを放置することは絶対にやめましょう。

電源を入れてWindowsの準備をしましょう(初回のみ)

5 「使用許諾契約」をよく読む。

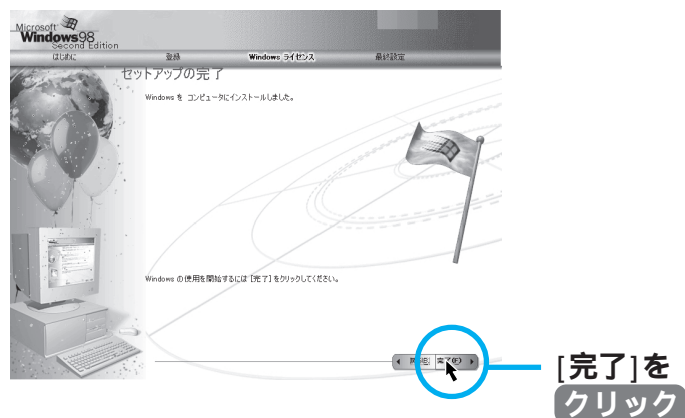


◀ [同意する] をクリックすると、下方にある文章が表示されます。

◀ 「同意する」の文字、または、左横の [同意する] をクリックすると、[完了] になります。

◀ 「同意しない」を選ぶと、Windowsのセットアップが中止されます。

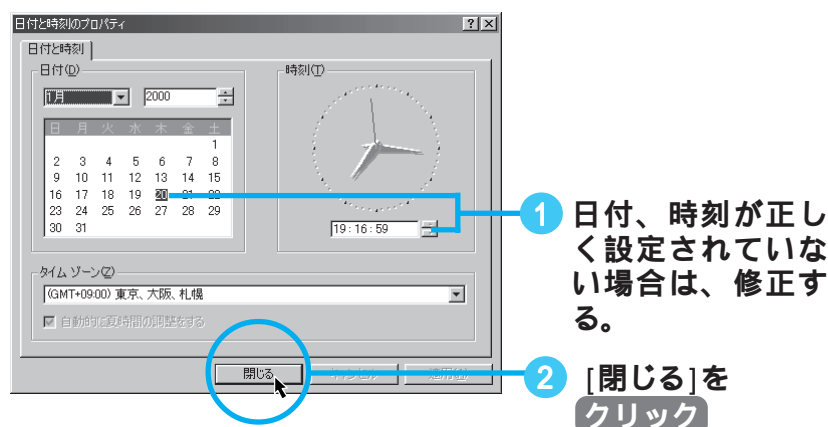
6 Windowsのセットアップを完了する。



お願い

再インストール後のセットアップの場合、使用許諾契約書に同意すると「Windows プロダクトキー」画面が表示されます。次ページを見て操作してください。

7 日付と時刻を確かめる。



日付、時刻を修正する場合

- ・日付はカレンダー上で正しい日付をクリックします。
- ・時刻は時：分：秒の順に正しい数字を入力します。

しばらくすると、Windowsの「デスクトップ画面」(25ページ) が表示されます。

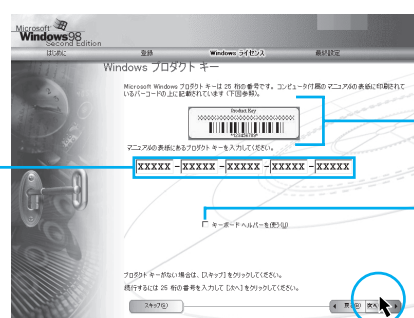
8 12ページを参照し、いったん電源を切る。

再インストール後にセットアップする場合は

前ページ手順5の後、下記に従ってセットアップを完了します。

6 「プロダクトキー」 (Product key : 数字とアルファベット) を入力する。

1 プロダクトキー (7ページ手順1) を入力する。



本体右側面のラベルに記載されています。

左横の ☐ をクリックしてチェックマークを付けると、この画面上のキーをクリックしてプロダクトキーを入力することもできます。キーの一覧画面を閉じる場合は、再度「キーボードヘルパーを使う」の左横の ☐ をクリックしてください。

2 [次へ] を クリック

プロダクトキーの入力

- ・そのままキーを押すと、アルファベットを入力できます。
- ・ハイフン (-) は必要ありません。5桁を入力したら自動的に右横の枠にカーソル (I) が移動します。
- ・下記の数字とアルファベットを間違えないようにしてください。

Q : アルファベットのQ (キュー) です。

8 : 数字の8です。

B : アルファベットのB (ビー) です。

上記は一例です。プロダクトキーが入力できないときは、本体右側面に貼り付けられているラベルを再度確認し、入力し直してください。入力を1文字でも間違えるとセットアップを完了することができません。

- ・プロダクトキーに使用されていない文字には、キーを押しても入力できないものがあります。「キーボードヘルパーを使う」の左横の ☐ にチェックマークを付けると、入力可能な文字を確認することができます。

7 Windowsの「セットアップ完了」の画面が表示されたら、[完了]をクリックする。 (前ページ手順6)

8 日付と時刻を確かめる。(前ページ手順7)

< 「入力されたプロダクトキーは無効です」という表示が出たら >

[プロダクトキーを再入力する]をクリックし、[次へ]をクリックします。

プロダクトキー入力画面に戻りますので、訂正する文字の右をクリックします。(カーソル(I)が表示されます。)

Back space を押して文字を消し、入力し直します。

用語

プロダクトキー : コンピューターの識別番号です。

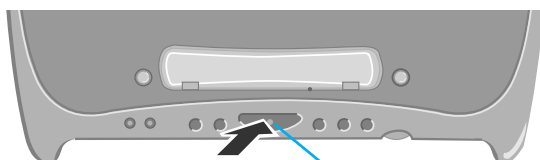
正しい電源の切りかたを覚えましょう

電源を切る際にアプリケーションソフトを使用している場合は、データを保存し、そのアプリケーションソフトを終了してください。

1 タスクバー（ 25ページ）にが表示されているのを確認する。

2 電源ボタンを押す。

ピッと音が鳴ったことを確認して手を離します。



電源ボタン 電源表示ランプ

「パワーボタン制御プログラム」が働いて自動的に「Windowsの終了」処理を行い、電源が切れます。

◀ データを保存せずに電源を切ると、編集したデータが消えてしまいます。

お願い

電源を切ってから、次に電源を入れるまでに10秒以上あけてください。

準備

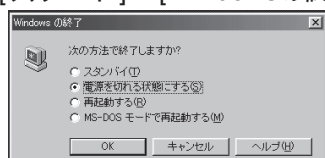
パワーボタン制御プログラムについて

次の場合は、電源ボタンを押さないでください。


（電源ボタンを押すと強制終了され、コンピューターの故障やデータ消失の原因になることがあります。手順に従ってWindowsの終了をしてください。）

<タスクバーにが表示されていないとき（Windows の終了操作）>

[スタート] [Windowsの終了]をクリックする。



<キーボードを使って「終了する場合」>

を押して「スタート」メニューを表示し、[Windows の終了]を選びます。


「電源を切れる状態にする」の左横がになっていることを確認し、[OK]をクリックする。

・になっていない場合、「電源を切れる状態にする」の文字、または左横のに矢印を合わせてクリックします。

なお、「パワーボタン制御プログラム」のは再度コンピューターを起動すると表示されます。

<省電力機能のため画面が消えた状態のとき>

『活用編（本体）』『省電力機能について』に従って、画面表示を復帰させる。

画面復帰後、タスクバーにが表示されている場合は、上記手順2を実行する。

タスクバーにが表示されていない場合は、上記のWindowsの終了操作をする。

しばらく操作を中断するときは

作業中にしばらく席を外すときは、コンピューターを「休止状態」にしておく便利です。

「休止状態」にすると、使用中の画面やファイルが本体内に一時的に記憶され、コンピューターの電源が「切」の状態になります。次に電源を入れると、前回使用していたアプリケーションソフトやファイルが画面に表示され、すぐに作業を再開できます。（『活用編（本体）』『「休止状態」機能について』）

用語

アプリケーションソフト：文章を作ったり、お絵描きをしたり、インターネットで情報を見たり、いろいろな働きをするように組まれたプログラムの総称。ワードパッド（ 27ページ）なども文書作成のアプリケーションの1つです。

電源を入れましょう（2回目以降）

ここでは、Windowsのセットアップ完了以降の電源の入れかたについて説明します。プリンターなど周辺機器を接続している場合には、電源の入れかたに順番があります。

1 プリンターなどの周辺機器を接続している場合は、各周辺機器の電源を入れる。

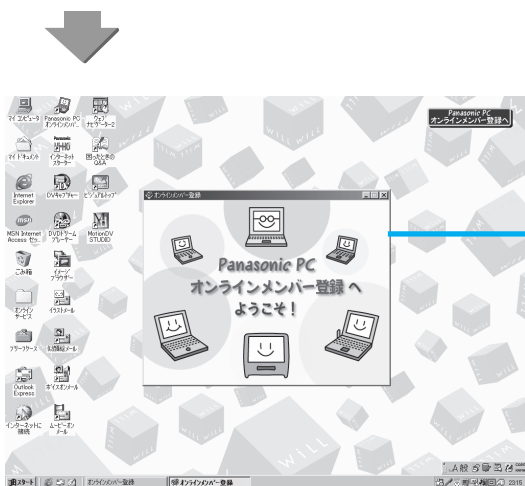
2 電源ボタンを約1秒間押す。

電源表示ランプが点灯したことを確認して、手を離します。
しばらくすると、Windowsの画面が表示されます。



電源ボタン

電源表示ランプが緑色に点灯する。



オンラインメンバー登録をしていただくようお願いします。
（ 14ページ）

Windows のセットアップ 7ページ

周辺機器について

『活用編（本体）』『拡張』をご覧ください。また、各周辺機器に付属の説明書もご覧ください。

お願い

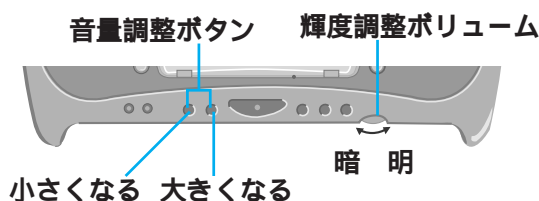
Windowsが完全に起動するまで、スタートメニューをクリックするなどの操作はしないでください。

「パスワードを入力してください」が表示されたら

セットアップユーティリティで設定しているパスワードを入力してください。（『活用編（本体）』の「セットアップユーティリティ」）

◀ オンラインメンバー登録のメッセージ画面は、登録を終了すると表示されなくなります。

音量が大きい（小さい）・画面が見にくいと感じたら



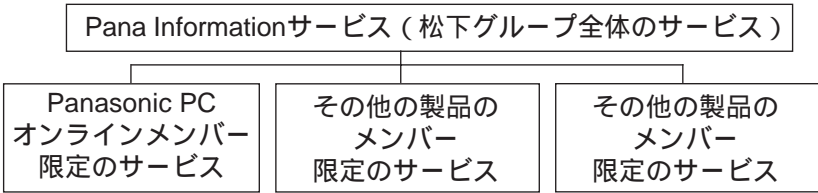
オンラインメンバー登録をしましょう

Panasonic PC オンラインメンバーに登録すると、電子メールを利用して、情報の提供や技術サポート（メールテクニカルサポート）などを受けることができます。また、Panasonic PC オンラインメンバーに登録すると、松下グループ全体のサービスを提供する「Pana Informationサービス」にも自動的に登録され、「Pana Information ID」を取得することになります。「Pana Information ID」は、松下グループ全体に共通のものです。1回取得すると、今後、他の製品のメンバー登録の際にこのIDを使用できます。

◀Panasonic PC オンラインメンバーに登録するためには、メールアドレスが必要です。
メールアドレスがない場合は
オンラインメンバー登録の際にプロバイダーPanasonic Hi-HOに加入し、すぐにメールアドレスを取得することができます。

お願い

メールアドレスを取得しない場合は、Panasonic PC オンラインメンバーに登録することができません。ただし、その場合でも、「Panasonic PC オンラインメンバー登録」の画面から、「愛用者登録」だけは行ってください。「愛用者登録」を行わないとアフターサービス（『活用編』『ソフトウェア使用許諾書』第6条）を受けることができません。



登録の前に

「Pana Information ID」やメールアドレスを持っている、持っていないなどによって「Panasonic PC オンラインメンバー登録」の操作手順が異なります。まず、下記の表で、操作概要および受けることのできるサービスについて確認してください。

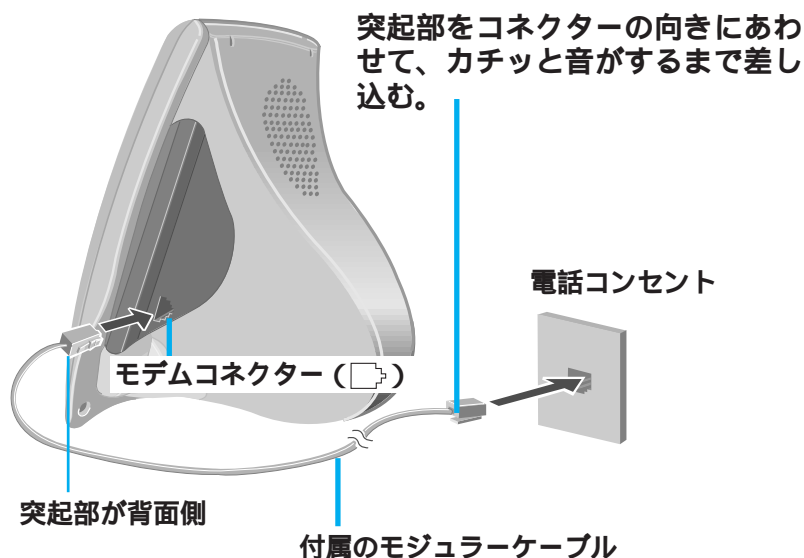
Pana Information ID	メールアドレス	操作	受けることができるサービス
持っている	持っている	すでにお持ちのIDを使ってPanasonic PCオンラインメンバー登録をしてください。	・Pana Informationサービス ・Panasonic PC オンラインメンバー限定のサービス ・アフターサービス（『活用編』『ソフトウェア使用許諾書』第6条）
持っていない	持っている	Panasonic PCオンラインメンバー登録をしてください。	Panasonic PC オンラインメンバーに登録すると、自動的にPana Informationサービスも受けることができます。
	持っていない	Panasonic PCオンラインメンバー登録をしてください。登録の過程でHi-HOに加入してメールアドレスを取得できます。 Hi-HOに加入しない場合は、愛用者登録のみを行ってください。（後日メールアドレスを取得された場合は、Panasonic PCオンラインメンバーのホームページからオンラインメンバー登録をしてください。 24ページ）	

電話回線に接続します

登録操作は電話回線を通じて画面上で行います。フリーダイヤルなので登録手続き中の電話料金はかかりません。

ここでは、内蔵モデムを使って、一般のアナログ電話回線に接続する場合を例にして説明しています。

1 内蔵モデムと電話コンセントを接続する。



◀ ISDN回線を使用する場合は、ターミナルアダプターの説明書をご覧ください。接続および設定を行ってください。

◀ モジュラーケーブルを取り外すときは、突起部を押さえながら引き抜いてください。

◀ 日本国内の一般電話回線で使ってください。また、電話コンセントの形状によっては工事が必要な場合があります。

取扱説明書『活用編（アプリケーション）』


⚠ 注意

モデムは日本国内の一般電話回線で使用する



会社、事務所等の内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話のデジタル側コンセントに接続したり、海外で使用するすると、火災・感電の原因になることがあります。

オンラインメンバー登録は一度だけ

オンラインメンバー登録は一度しか行えません。登録が完了すると「Panasonic PC オンラインメンバー登録」プログラムは終了し、画面右上の  アイコンは削除されます。（登録内容を変更する場合は24ページをご覧ください。）また、コンピューターを再起動すると、ウェブナビゲーターのアイコンが画面右上に作成されます。

* ウェブナビゲーターのアイコンは、一度もウェブナビゲーターを起動していない場合にのみ表示されます。「ウェブナビゲーター」では、どのようなホームページがあるのか、幅広いジャンルのホームページを一覧表示してご紹介します。（取扱説明書『活用編（アプリケーション）』）

オンラインメンバー登録をしましょう

オンラインメンバー登録をします

1 「Panasonic PC オンラインメンバー登録」を起動する。



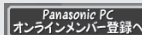
2回目以降にコンピューターを起動すると、アニメーションが始まってオンラインメンバー登録について説明します（約1分）。



< Pana Information IDをお持ちでない場合 >
ここを **クリック**
下記手順2へ

< Pana Information IDをお持ちの場合 >
ここを **クリック** 23ページへ

◀画面右上のアイコン



をダブルクリックしても登録画面が表示されます。

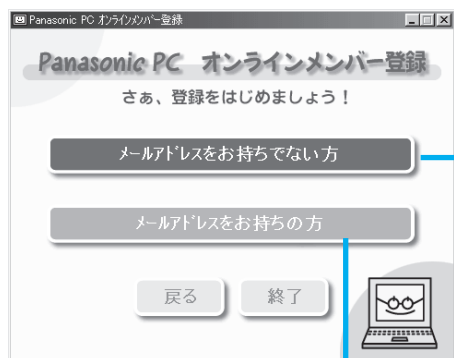
◀「コントロールパネル」の「画面」で色数が「256色」に設定されている場合は、アニメーション表示はされません。また、「オンラインメンバー登録」ウィンドウがアクティブでなくなると、アニメーションは停止します。再開するには「オンラインメンバー登録」ウィンドウをクリックしてください。

お願い

松下グループの他製品購入時にPana Information IDを取得したことがないかよくご確認ください。すでにPana Information IDを取得しているのに左記画面で「...お持ちでない方」を選択すると二重に取得することになります。また、今回はじめて取得する場合は、松下グループの他製品購入時には、ここで取得したIDをご使用ください。

Pana Information IDをお持ちでない場合

2 メールアドレスを持っているかどうかを選ぶ。



< メールアドレスを持っていない場合 >
ここを **クリック**
次ページ手順3へ

< メールアドレスを持っている場合 >
ここを **クリック**

19ページ手順4へ

メールアドレス

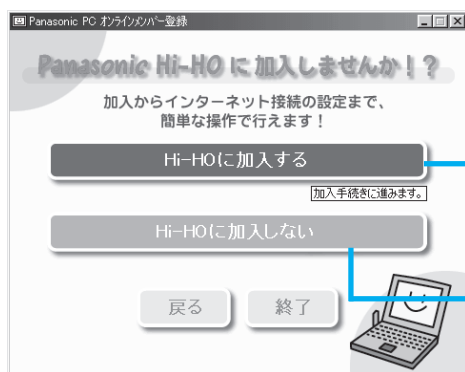
電子メールの宛先です。

(例)

matsushita_taro@dab.hi-ho.ne.jp

3 <メールアドレスを持っていない場合のみ>

プロバイダーPanasonic Hi-HO(以後、Hi-HO)に加入してメールアドレスを取得するかどうかを選びます。



<加入する場合>
ここを **クリック**

次ページへ

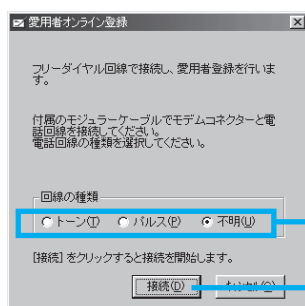
<加入しない場合>
ここを **クリック**
下記へ

プロバイダー

コンピューターを電話回線からインターネットへ接続する会社で、いずれかのプロバイダーに加入しないと、インターネット上で電子メールのやりとりができません。

◀ Panasonic Hi-HOについては、付属別紙の「Hi-HOのご案内」をご覧ください。また、加入手続きの際には、クレジットカードのナンバーを入力する必要がありますので、お手元にご用意ください。

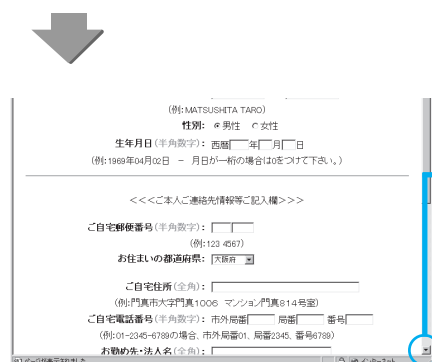
上記で「Hi-HOに加入しない」を選んだ場合、下記手順に従い、愛用者登録を行ってください。



1 使用する電話回線の種類を **クリック**

2 [接続] を **クリック**

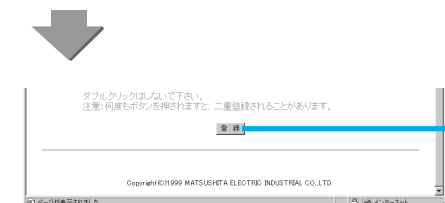
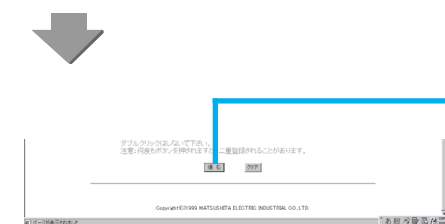
フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。



を **クリック** し、必要事項を入力する。

カーソル (I) が表示され、文字が入力できる状態になります。

最後まで入力し終わったら、[進む] を **クリック**



内容を確認して[登録]を **クリック**
この後、[終了]を **クリック**

<ターミナルアダプターのドライバーなどをインストールした場合> 次ページ

<電話回線の種類について>

トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線。

パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線。

不明：トーンかパルスかが不明な場合に選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。

<回線が繋がらないときは>

- ・話し中の場合(回線が混雑しているとき)は、少し待ってから操作をし直してください。
- ・電話回線の種類や使用するモデムの設定が正しいか確認してください。

<入力が必要な項目>

- ・お名前・フリガナ・生年月日
- ・郵便番号・住所・電話番号・機種名
- ・製造番号(付属の保証書を参照)
- ・ご購入日・ご購入店名

<入力について>

- ・文字入力については 28 ページ
- ・項目間のカーソル (I) 移動

Tab を押す：次の項目へ

Shift + Tab を押す：前の項目へ

・「性別」など

該当する方の ☐ をクリックし、☒ にします。

<後日、メールアドレスを取得した場合>

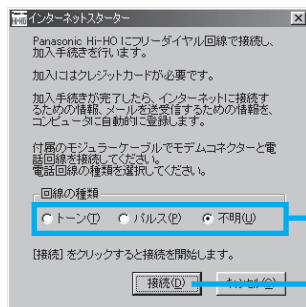
Panasonic PCオンラインメンバーのホームページから、オンラインメンバー登録をしてください。(24 ページ)

オンラインメンバー登録をしましょう

Pana Information IDをお持ちでない場合（つづき）

<手順3つづき 「Hi-HOに加入する」を選んだ場合>

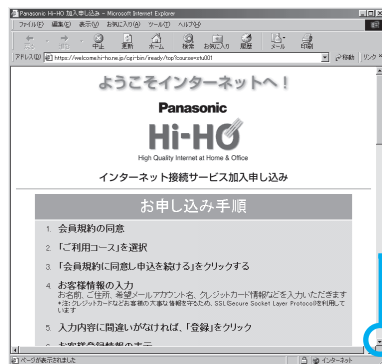
以降の加入手続きを行うと、デスクトップの「インターネットスター」アイコン（ 右記 ）から加入した場合と同様の扱いになります。



1 使用する電話回線の種類をクリック

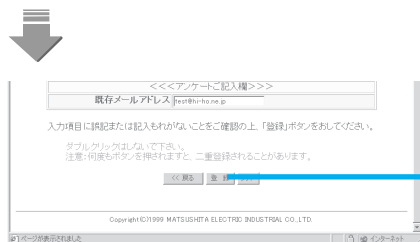
2 [接続]をクリック

Hi-HOへ自動ダイヤルし、回線に接続します。
登録までの詳しい手順は『活用編（アプリケーション）』「プロバイダーに加入し、通信の設定をする」をご覧ください。



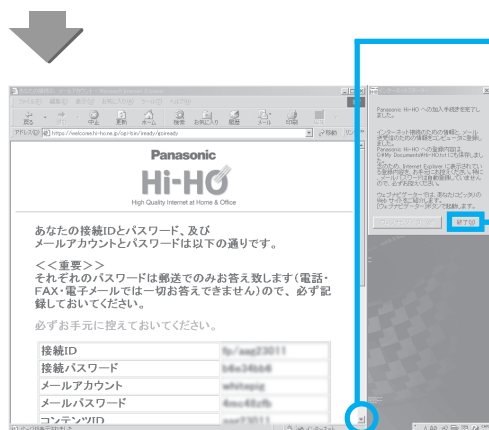
をクリックし、お申し込み手順などをよく読んだ後、各項目に必要な事項を入力する。

画面の指示に従って、操作を行ってください。



入力内容をよく確認し、
[登録]をクリック

加入手続きが終わると、Hi-HOに登録された情報が表示され、その情報がコンピューターに自動で設定されます。



1 をクリックし、最後まで内容を確認し、メモを取る。
（43ページ記入欄）

2 [終了]をクリック
回線が切断されます。

インターネットスターアイコン



ターミナルアダプターのドライバーなどをインストールした場合

左記画面にモデムの選択項目が追加されます。その場合は、使用するモデムを選んでください。

「Panasonic Internal Modem」
内蔵モデム用

ターミナルアダプターについて詳しくは、各説明書をご覧ください。

電話回線の種類について

トーン：ダイヤル時にピップポップッと音がする回線。

パルス：ダイヤル時にピップポップッと音がしない回線。

不明：トーンかパルスかが不明な場合に選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながらなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。

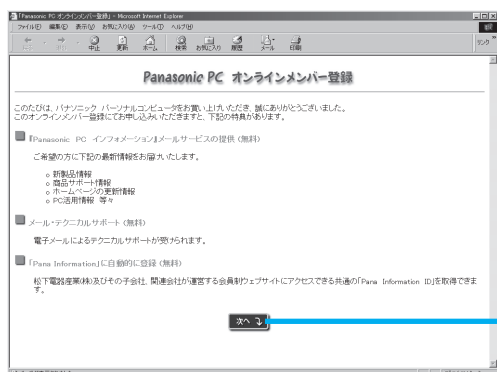
回線が繋がらないときは

- ・話し中の場合（回線が混雑しているとき）は、少し待ってから操作をし直してください。
- ・電話回線の種類や使用するモデムの設定が正しいか確認してください。

お願い

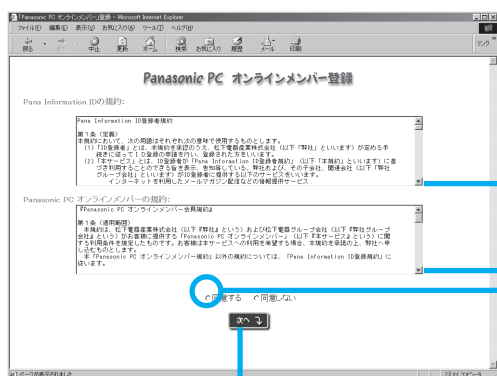
- ・[登録]ボタンは、2回クリックしないでください。2重に登録されることがあります。
- ・接続ID、パスワード、メールアドレスなどは忘れないように必ずメモを取って残しておいてください。また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「hi-ho.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて、参照することもできます。
- ・メールアドレスが使えるようになるまで約2時間かかります。

4 特典などについての説明を読む。



[次へ] を クリック

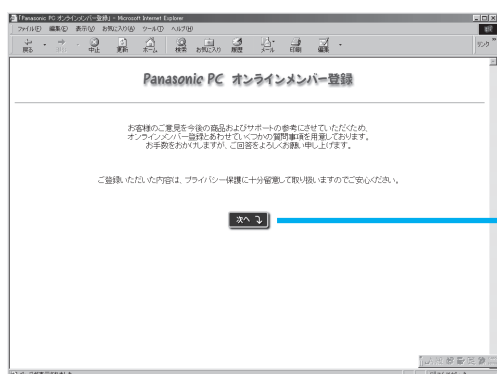
5 「会員規約」に同意する。



1 ☐ をクリックして、それぞれの規約を最後まで読む。

2 「同意する」の左横の ☐ を クリック

3 [次へ] を クリック



[次へ] を クリック

準備

会員規約

「Pana Information」登録者と、「Panasonic PC オンラインメンバー」登録者の両方の規約が表示されます。

◀ 「同意する」の左横の ☐ をクリックすると、☒ になります。「同意しない」を選ぶと、登録が中止されます。

1つ前の画面に戻りたいとき
画面左上の「戻る」をクリックします。

オンラインメンバー登録をしましょう

Pana Information ID をお持ちでない場合（つづき）

6 登録する情報を入力する。

各欄の入力例や説明をよく読んで入力してください。

「全 6 画面中の 1 画面目」を表します。

1 入力欄にポインター (I) を合わせて **クリック**

カーソル (I) が表示され、文字が入力できる状態になります。

2 入力後、[次へ]を **クリック**

入力後、[次へ]を **クリック**

お願い

マークのある項目は、必ず入力してください。

文字の入力について詳しくは
28ページ

「性別」など

該当する方の をクリックし、 にします。

「生年月日」など

「月」「日」は をクリックして、選びます。

全角と半角（ローマ字・数字）

各項目とも、指定の通りに入力してください。**Alt + 半角/全角** を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。

項目間のカーソル (I) 移動

Tab を押す：次の項目へ

Shift + Tab を押す：前の項目へ

ご住所

住所1～住所3を使って、マンション名、部屋番号まで正しく入力します。

17～18ページでHi-HOに加入した場合
Hi-HO加入時に入力した情報がオンラインメンバー登録画面にも反映されています。

住所を簡単に入力するには

下記手順に従って郵便番号辞書を使えるようにした後、「住所1」の入力欄に全角で郵便番号（例：101-0032）を入力して変換すると、該当する住所を入力できます。

< 郵便番号辞書を使えるようにするには >

文字入力ツール 全般 辞書 CAPS KANA の をクリックする。（ 30ページ）

[辞書/学習]タブをクリックする。

[MS-IME 98 郵便番号辞書]の左側の をクリックしてチェックマークを付け（白い四角にチェック ）、[OK]をクリックする。

・郵便番号や住所は変更されることがあります。必ず、変換結果を確認し、必要に応じて入力し直してください。



入力後、[次へ]をクリック



同様に各画面を入力後、[次へ]をクリックして最後まで入力してください。[戻る]をクリックすると、1つ前の画面に戻ります。

7 入力情報を確認する。

[確認]をクリック
「送信ボタンを押してください」というメッセージが表示されたら、[OK]をクリックしてください。

8 入力情報を送信する。

[送信]をクリック



(次ページへ続く)

お願い

マークのある項目は、必ず入力してください。
「機種品番」「製造番号」については保証書や本体を参照してください。

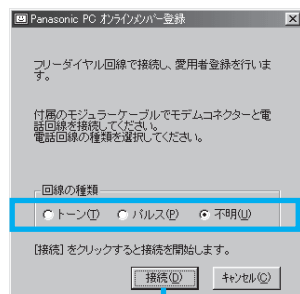
パスワード

半角8文字の英数字を入力してください。大文字と小文字は区別されます。

◀ 再入力を指示する画面が表示された場合は、入力情報を修正し、再度、[確認]をクリックしてください。

オンラインメンバー登録をしましょう

Pana Information ID をお持ちでない場合（つづき）



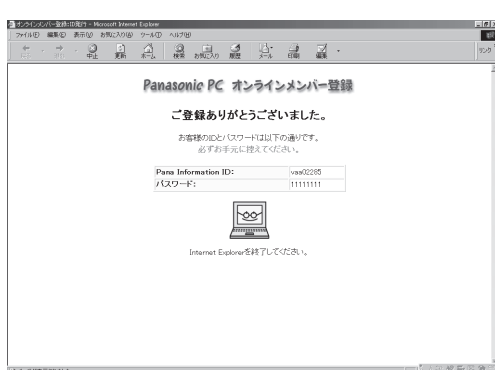
1 使用する電話回線の種類を **クリック**

2 **[接続]** を **クリック**

「セキュリティの警告」画面が表示されたら
[OK] を **クリック**

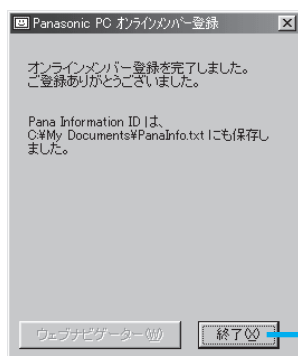


フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。登録が終了したら、Pana Information IDとパスワードが表示されます。



終了する場合は、**[終了]** を **クリック**

取得したIDとパスワードを43ページの記入欄にメモしてください。



3 **[終了]** を **クリック**

回線が切断されます。

ターミナルアダプターのドライバーなどをインストールした場合

18ページ

電話回線の種類について

18ページ

回線が繋がらないときは

18ページ

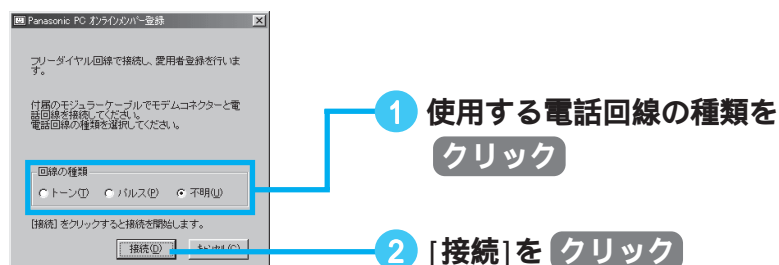
お願い

- ・ IDとパスワードはオンラインメンバーのサービスを受けるために必要ですので、正確に記入してください。
- また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「PanalInfo.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて参照することもできます。
- ・ IDを忘れた場合、再取得が必要となりますので、ご注意ください。
- ・ 他人に悪用されないようIDとパスワードの管理には十分注意してください。

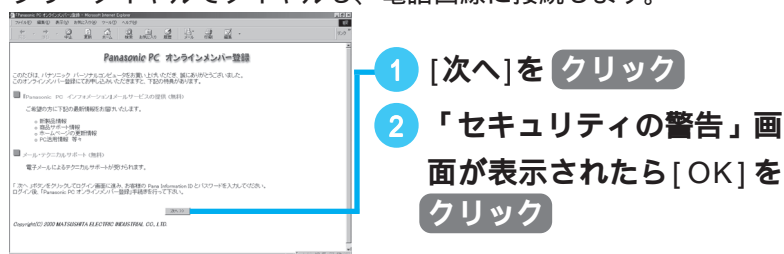
Pana Information ID をお持ちの場合

16ページの手順1の後、以下の手順に従って操作をします。

1 回線に接続する。



フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。



2 Pana Information ID などを入力する。



[基本情報確認]画面が表示されますので、確認後、[次へ]をクリック



「Panasonic PC オンラインメンバー」の会員規約が表示されます。(松下グループ全体の「Pana Information」の会員規約は表示されません。)

3 「会員規約」に同意する。

19ページの手順5を参考に操作してください。

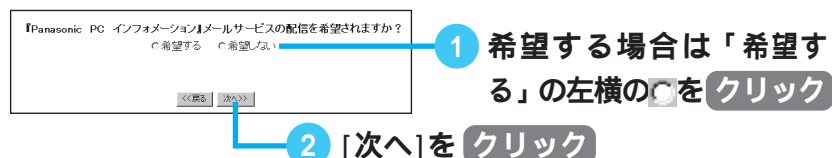
4 登録する情報を入力する。

20ページの手順6を参考に操作してください。

5 入力情報を登録する。

最後の画面で[次へ]をクリック

6 メールサービスの配信の手続きをする。



これで、「Panasonic PC オンラインメンバー登録」は終了です。

ターミナルアダプターのドライバーなどをインストールした場合

18ページ

電話回線の種類について

18ページ

回線が繋がらないときは

18ページ

◀ パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

◀ 住所・姓名などの基本情報に変更がある場合は[基本情報更新]をクリックして、変更してください。また、パスワードを変更したい場合は[パスワード変更]をクリックして、変更してください。

◀ 登録画面のデザインや内容は、Pana Information ID を持っていない場合と持っている場合とで多少異なります。

オンラインメンバー登録をしましょう

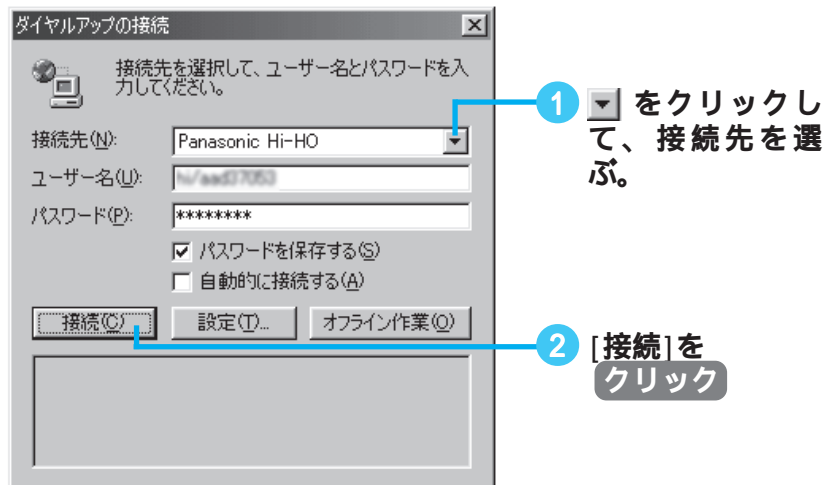
オンラインメンバーのホームページを表示します

Panasonic PC オンラインのホームページでは、住所・姓名・メールアドレスなどを変更したり、メールテクニカルサポートの利用方法やパスワードを忘れた場合の対処方法などを参照したりすることができます。ホームページ表示時は、プロバイダーへの接続料金と電話料金（回線使用料）がかかります

1 「Panasonic PC オンライン」を表示する。

[スタート] [プログラム] [Panasonic]の順にポインターをあわせて[Panasonic PCオンライン]を **クリック**

2 ダイアルアップ接続を行う。



オンラインメンバーのホームページが表示されます。

<登録内容の確認・更新>

すでに登録されている個人情報の確認や更新をすることができます。[登録内容の確認・更新]をクリックし、画面に従って操作してください。

<よくある質問 (FAQ) > <お問い合わせメール>

コンピューターが思うように動かないときなど困ったときの対処方法を参照したり、メールテクニカルサポートを利用したりできます。まず、[よくある質問 (FAQ)]をクリックして対処方法を確認してください。それでも原因がわからない場合は、[お問い合わせメール]をクリックしてログインした後、画面に従って操作してください。

<パスワード再発行 (パスワードを忘れられた方) >

「Pana Information」のパスワードを忘れてしまった場合に、元のパスワードを無効にし、新たにパスワードを登録することができます。[パスワード再発行]をクリックし、ID・メールアドレス・生年月日を入力すると、1時間だけ有効な仮パスワードが発行されます。仮パスワードでログインして、パスワードを変更してください。詳しくは、画面の指示に従ってください。

お願い

- ・あらかじめ、通信環境を整えておいてください。
(取扱説明書『活用編 (アプリケーション)』)
- ・登録内容の変更/更新操作は、フリーダイヤルではありません。

◀「インターネットエクスプローラ」で「アドレス」に「<http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/>」(2000年5月現在)と入力してもホームページを表示することができます。

◀「ユーザー名」と「パスワード」にはプロバイダーから取得した回線接続用のユーザー名(接続ID)とパスワードを入力してください。パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

◀「自動的に接続する」にチェックマークを付けている場合、[接続]をクリックする必要はありません。

◀ホームページの内容は随時、変更されています。実際の内容と異なる場合があります。

IDを忘れてしまった場合

「マイドキュメント」フォルダーに「PanalInfo.txt」ファイルがないか確認してください。

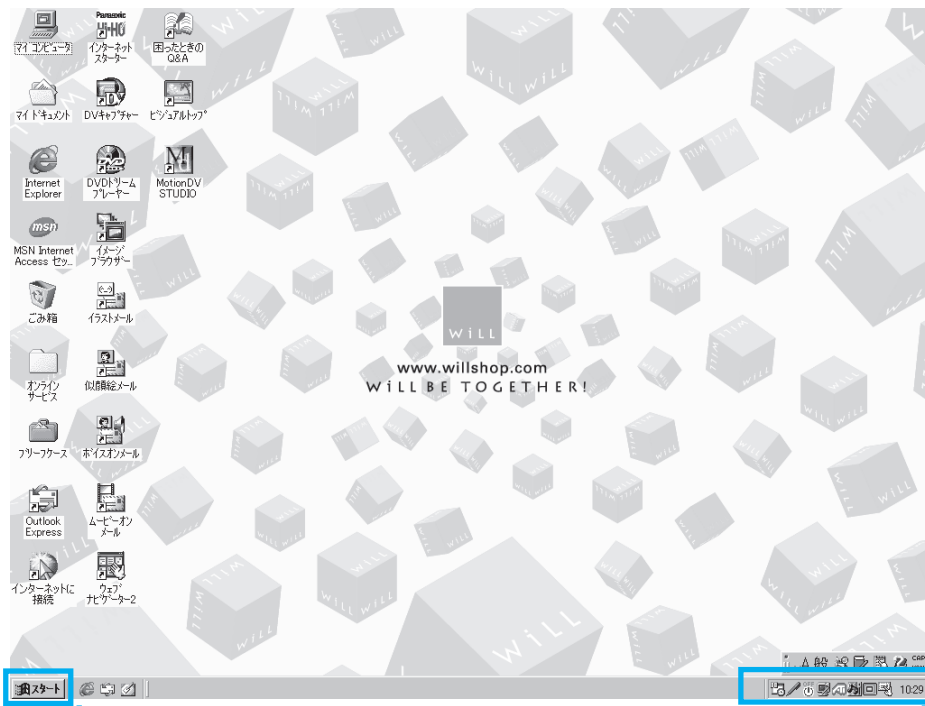
「PanalInfo.txt」ファイルがある場合はこのファイルを開いて参照することができます。

ない場合はIDを確認する方法はありません。Panasonic PC オンラインのホームページから、再度メンバー登録を行ってIDを取得してください。

Windowsの画面を見てみましょう

電源を入れて最初に表示される画面を「デスクトップ」と呼びます。デスクトップの「アイコン」や左下の「スタート」メニューからいろいろな機能を起動することができます。

<デスクトップ> 画面例は、一部実際と異なる場合があります。



デスクトップの背景（壁紙）を好みのものに変更することができます。

壁紙の変更のしかた：

[スタート] [設定] [コントロールパネル] をクリックする。

[画面]アイコンをダブルクリックする。

「背景」の「壁紙」の中から好きなものを選ぶ。

[OK]をクリックする。

<タスクトレイ>

日本語入力や音量の調整などのアイコンが並んでいます。

<スタート>

コンピューターの設定を行ったり、アプリケーションソフトを起動したり、このメニューからいろいろな作業を始めることができます。

<タスクバー>

起動しているソフトや開いているウィンドウの名前が表示されます。

<アイコン>

ファイルや機能の内容を絵で表示したもの。

デスクトップ上のアイコンをダブルクリック（26ページ）すると「スタート」メニューから選ぶより短い手順でアプリケーションソフトを起動したり、フォルダーを開いたりすることができます。

下記に基本的なアイコンについて説明します。



マイコンピュータ（38ページ）

コンピューター本体の中身や設定を見ることができます。



マイドキュメント（39ページ）

アプリケーションソフト等で作ったファイルを保存しておくフォルダーです。（29ページ）



ごみ箱（40ページ）


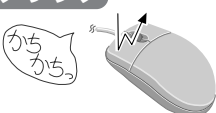
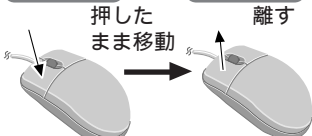
いらなくなったファイルやフォルダーをこの中に捨てます。

ごみ箱に捨てられたファイルやフォルダーがある場合、アイコンの形が  になります。

マウスの使いかた


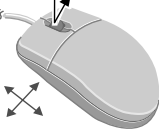

基本操作

次ページからの「使ってみましょう」では、下記のようなマウスの操作を具体例を通して体験することができます。

機 能	操 作
操作の対象となるものの選択、操作の実行	クリック  左ボタンをカチッと1回押す。
アプリケーションの起動など関連づけられた操作の実行	ダブルクリック  左ボタンをすばやく2回押す。
画面や矢印の位置にあるものの移動、範囲の指定	ドラッグ ドロップ  左ボタンを押したまま、マウスを動かす、離す。 (ドラッグ&ドロップ)

進んだ使いかた（スクロールボタン）

ホームページなどの大きな文書を読むときに、画面の外に隠れている部分を見えるようにしたり（スクロール）、表示を拡大、縮小することができます。

機 能	操 作
スクロール 文書を上下方向にスクロールする。	スクロールボタンを前後にスライドさせる。 (スライドしたまま保持すると、連続してスクロールができます。) 
オートスクロール 文書を上下、または左右方向にスクロールする。	スクロールボタンをクリックし、 マウスを動かす。 
ズーム 文書の表示を拡大、縮小する。	Ctrl を押しながらスクロールボタンを前（ズームイン）、または後（ズームアウト）にスライドさせる。 

◀アプリケーションソフトによっては対応していない場合があります。

◀スクロールバーが表示されている画面で有効です。（ 37ページ）

◀マウスを動かす速さでスクロールします。

オートスクロールを解除するには画面の空いているところに矢印を移動してクリックします。

使ってみましょう

文書を作るワープロソフト「ワードパッド」を例にして、アプリケーションソフトの起動と終了・文字の入力・保存など、操作の基本を説明します。

アプリケーションソフト（ワードパッド）の起動

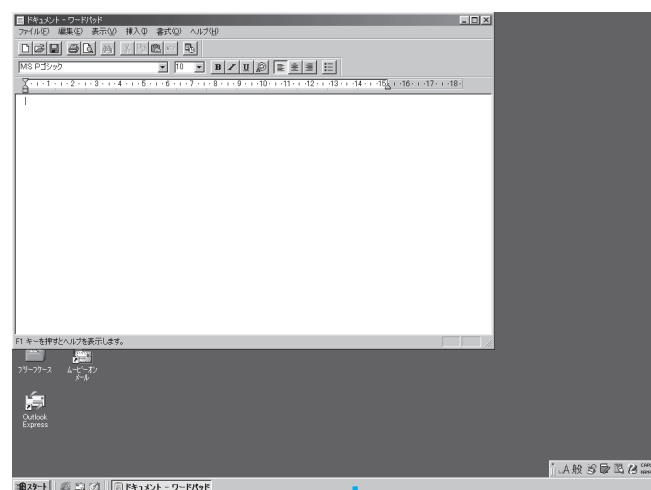
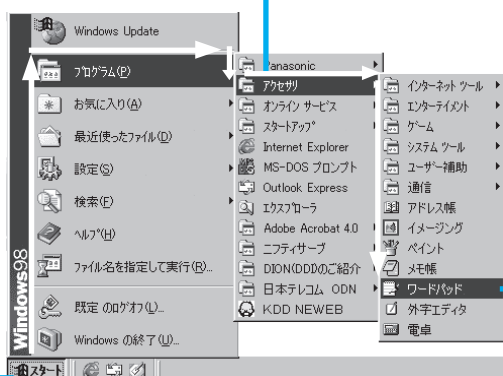
アプリケーションは、「スタート」メニューから始めます。

1 ワードパッドを起動する。

① [スタート] を **クリック**

② [プログラム] [アクセサリ]の順に
矢印（ポインター）をあわせる。

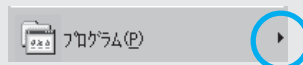
③ [ワードパッド] を
クリック



タスクバー

画面例は、実際と異なる場合があります。

◀ スタートメニューについて



右向きの三角は、そのメニューの中にさらにサブメニューが用意されていることを示します。

◀ 左図の白い矢印通りに、マウスを動かしてください。

◀ ワードパッドのウインドウが表示されます。画面下部のタスクバーに、起動中のソフトのタイトル（この場合、「ドキュメント - ワードパッド」）が表示されます。

使ってみましょう

文字の入力（キーボードの基本操作）

日本語（全角）と英数字（半角）の切り換え

[Alt] + [半角/全角] を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。（画面右下の表示で確認できます。）

日本語入力モード



英数字入力モード



入力方法について

かなの入力方法には「ローマ字入力」と「かな入力」があります。
日本語入力モードで **[Alt] + [カタカナ/ひらがな]** を押すごとに、入力方法が切り換わります。（画面右下の表示で確認できます。）

ローマ字入力



かな入力



<ローマ字入力>

ローマ字のつづりで「HANA」と押すと、「はな」と入力されます。

[H] [A] [N] [A]

はな

<かな入力>

ひらがなで「はな」と押すと「はな」と入力されます。

は な

はな

キーの打ち分け

<左半分の文字>

- ・英数字入力モード
- ・日本語入力モード（英数字入力時）

そのまま押す*1

<右半分の文字>

- ・日本語入力モード（かな入力時）

そのまま押す*2

[Shift] を押しなが
ら押す

そのまま押す

[Shift] を押しなが
ら押す

そのまま押す

◀英数字入力モードでは、標準（全角）の半分の幅（半角）で入力されます。

◀工場出荷時はローマ字入力です。

ローマ字入力の特徴

主にA～Zを使うのでキーの場所は覚えやすいが、キーを押す回数が多い。

かな入力の特徴

あ～んのキーを使うので、キーの場所を覚えるのに時間がかかるが、キーを押す回数は少ない。

*1 **[Shift]** を押しながらかくと、英大文字を入力できます。

*2 **[Shift] + [カタカナ/ひらがな]** を押すとカタカナに切り換わります。
[カタカナ/ひらがな] を押すと、ひらがなに戻ります。

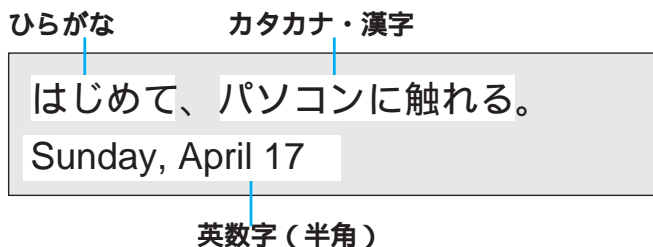
◀打ち分け方法が左記にあてはまらない場合や、キーボード上の文字が入力できない場合は（『活用編（本体）』『困ったときのQ&A』）

チルダ（～）の入力

・チルダ（～）は、英数字入力モードにして **[Shift] + [^]** を押します。

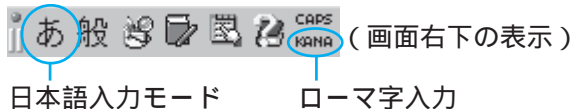
例文の入力

電子メールやワープロソフトを楽しむために入力の練習をしてみましょう。



< ひらがな >

1 画面右下の表示を確認する。



日本語入力モード

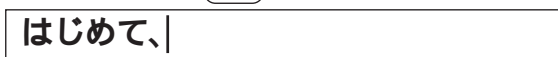
ローマ字入力

2 H A J I M E T E を押す。



カーソル (|) の位置に文字が入ります。

3 読点「、」は「、」をそのまま押し、Enter を押す。



文字が確定します。

< カタカナ・漢字 >

4 P A S O K O N N N I



変換 または (スペース) を押す。



5 句点「。」は「。」をそのまま押し、Enter を押す。



6 行を変える。

Enter を押す。



◀ワードパッドを使い、入力方法はローマ字入力で説明します。

◀日本語入力モードになっていない場合は、前ページを参照して切り換えます。

カーソル (|) の移動

- ・□□□□ で移動することができます。
- ・カーソル (|) は、文字の入力範囲でのみ動きます。
- ・マウスを動かして画面上のポインター (I) を目的の位置に移動し、クリックすると、離れたところにすばやく移動できます。

間違えたら

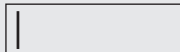
- ・Back space を押すと、カーソル (|) の左の文字が消えます。
- ・間違えて変換を押した場合、Esc を押すと、一つ前の状態に戻すことができます。



Esc

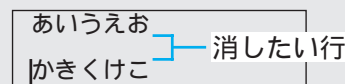
まつした

Esc

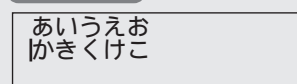


- ・Enter を押しすぎたら、行の先頭で Back space を押します。

カーソルを行頭に移動して、



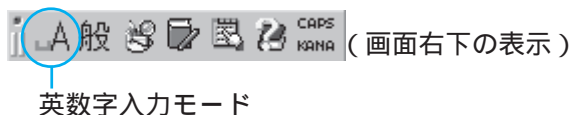
Back space



使ってみましょう

<英数字（半角）>

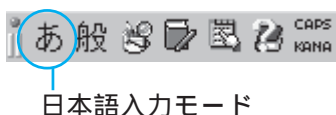
7 **[Alt] + [半角/全角]** を押し、英数字入力モードに切り換える。



8 大文字の「S」は、**[Shift] + [S]** を押す。
小文字はそのままキーを押す。
コンマ「,」は **[<, >]** を押す。

はじめて、パソコンに触れる。
Sunday, April 17

9 **[Alt] + [半角/全角]** を押し、日本語入力モードに戻す。



大文字を続けて入力するには

[Shift] + [Caps Lock] を押した後、そのままキーを押します。



再度 **[Shift] + [Caps Lock]** を押すと、小文字の入力に戻ります。

日本語入力モードで英字(全角)を入力するには

[Caps Lock] を押し、画面右下の表示を下記のように切り換えます。



ひらがなの入力に戻す場合は、**[カタカナ / ひらがな]** を押します。

目的の漢字が出ないとき

- 読みを入力して、**[変換]** を2回押すと、同じ読みの漢字一覧が表示されます。さらに**[変換]** を押して目的の漢字を反転させ、**[Enter]** を押します。



- 変換中にひらがなに帰するには、**[F6]** (ひらがな)、または **[無変換]** を押します。
- 変換中にカタカナにするには、**[F7]** (カタカナ)、または **[無変換]** を押します。

変換で出せる記号(代表例)

欧文・学術・ギリシア文字・一般記号(アップバー(), 々など)は、記号の一覧から入力できます。

読みを「きごう」と入力し、**[変換]** (2回)。
表示される記号の一覧の中から選ぶ。

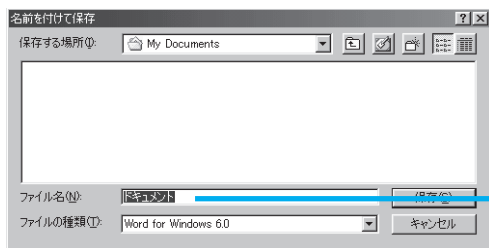
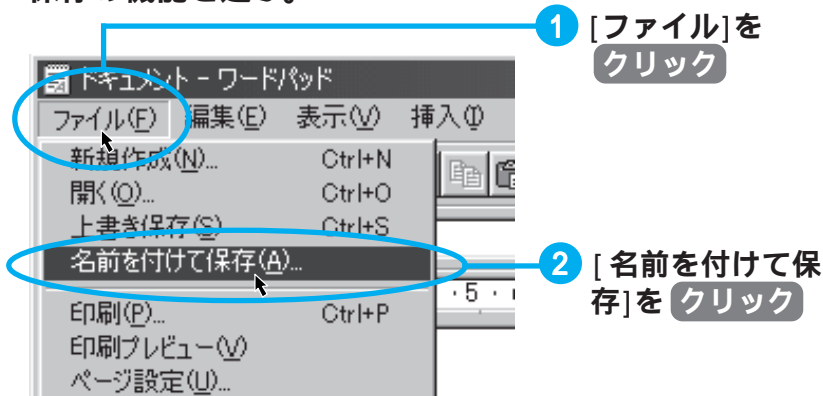
画面右下の表示をクリックしても、入力文字などを切り換えられます



文書の保存

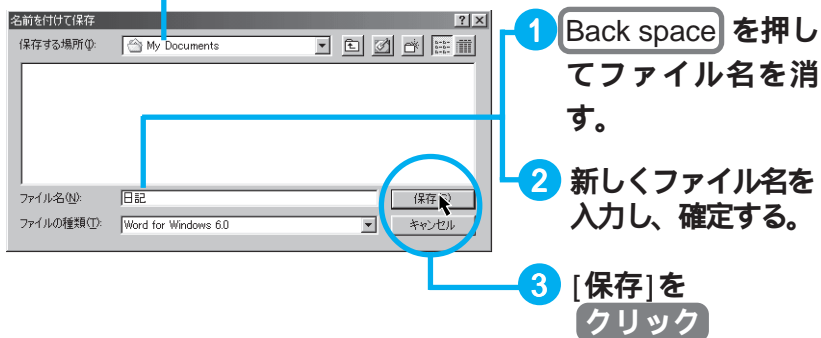
このままワードパッドを終わってしまうと、せっかく入力した文章が消えてしまいます。コンピューター本体に保存しておきましょう。

1 保存の機能を選ぶ。

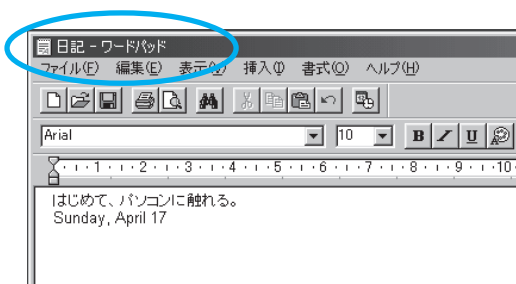


2 ファイル名を入力し、ファイルを保存する。

保存する場所



3 ウィンドウ左上のファイル名表示が、「日記」になっていることを確認する。



ファイル(文書)とファイル名

- ・ 1 行の文章であっても、1つの「ファイル(文書とも呼ぶ)」として「ファイル名」を付けて保存します。
- ・ ファイル名には、次の記号を使用できません。

¥ / < > , : ; | ? * "

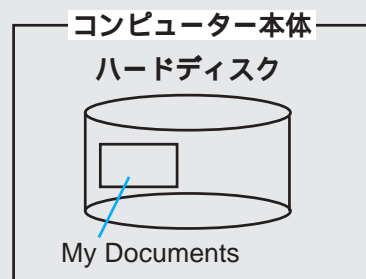
◀初めは、任意のファイル名が表示されています。

文字の入力のしかた

28 ページ

保存する場所

保存場所を指定しない場合、ファイルは、コンピューター本体内の「ハードディスク」の「My Documents (マイドキュメント)」という「フォルダー(整理箱)」に保存されます。



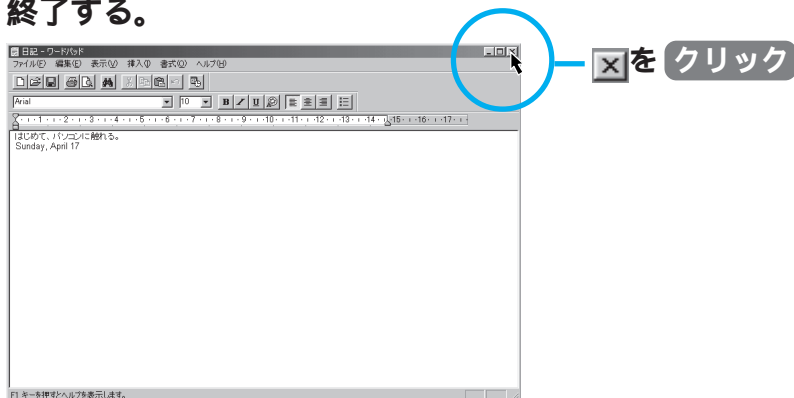
新たにフォルダーを作り、その中に保存することもできます。(41 ページ)

使ってみましょう

アプリケーションソフト（ワードパッド）の終了

いったん、終了してみましょう。

1 終了する。



ほかの終了方法

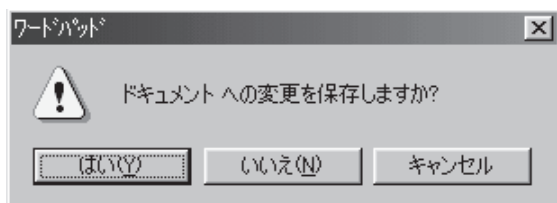
画面左上の[ファイル]メニューをクリックし、[ワードパッドの終了]をクリックします。

◀ ワードパッドのウィンドウが閉じ、デスクトップの画面が表示されます。

電源を切るには
12 ページ

操作中にメッセージが表示されたら

メッセージの内容をよく読み、指示に従ってあわてずに操作してください。
例えば、入力内容を保存せずにアプリケーションソフトを終了しようとしたときには、下記のようなメッセージが表示されます。（メッセージはアプリケーションソフトによって異なります。）



- ・ 保存して終了するとき : [はい]をクリック。
- ・ 保存せずに終了するとき : [いいえ]をクリック。

この場合、入力した内容がすべて消えてしまいますので、よく確認して操作をしてください。

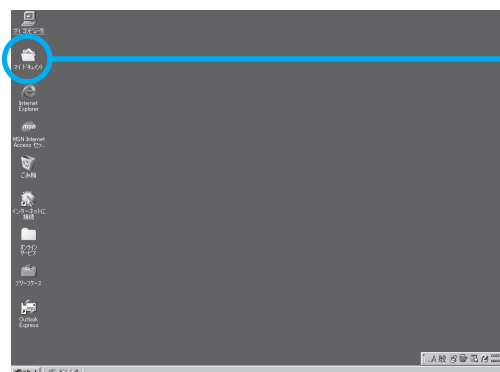
- ・ 終了せずに元の画面に戻るとき : [キャンセル]をクリック。

文書の呼び出し（ファイルを開く）

保存した文書を画面上に呼び出すことを「ファイルを開く」といいます。ファイルを開くには、いくつかの方法があります。ここではフォルダーに保存したファイルを直接指定して開く方法を説明しましょう。

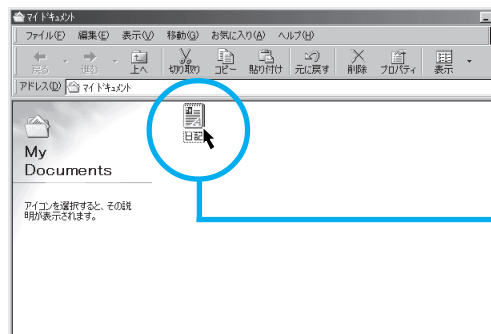
1 デスクトップ画面が表示されているのを確認する。

2 フォルダーを開く。

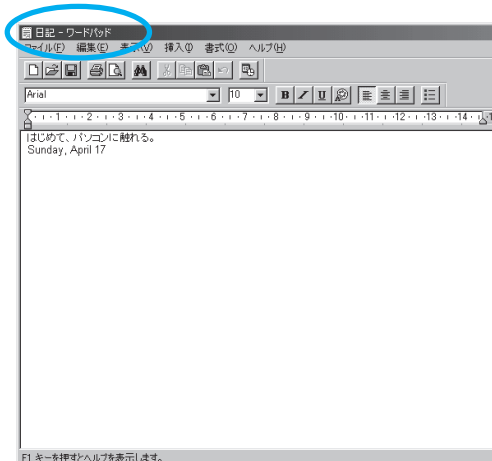


「マイドキュメント」アイコンに矢印をあわせてマウスの左ボタンをすばやく2回押す。
(ダブルクリック)

3 ファイルを開く。



ファイルのアイコンに矢印をあわせて
ダブルクリック



ファイルを開くほかの方法

ワードパッドを起動し(27 ページ)、画面左上の[ファイル] [開く]を順にクリックして、呼び出すことができます。

◀まず、「マイドキュメント」フォルダーを開いて、その中に保存されているファイルの一覧を画面に表示させます。

◀以降の手順で **ダブルクリック** と書かれていたら、左記の操作をしてください。

◀ワードパッドが自動的に起動し、文書が呼び出されます。ウィンドウ左上にファイル名(ここでは「日記」)が表示されます。

使ってみましょう

文書の書き換え

1行目にタイトルを追加し、保存し直しましょう。

1 1行目の前に2行挿入する。

1行目の先頭にカーソル(I)があるのを確認する。

はじめて、パソコンに触れる。
Sunday, April 17



Enter を2回押す。

はじめて、パソコンに触れる。
Sunday, April 17

2 タイトルを入力する。

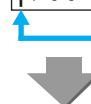
□ を2回押してカーソルを文頭に移動し、入力、確定する。

今日の出来事
はじめて、パソコンに触れる。
Sunday, April 17

3 下線を引く範囲を指定する。

ここにポインタ(I)を移動して、マウスの左ボタンを押し、

今日の出来事



左ボタンを押したまま下線を引く文字を反転表示させる。(ドラッグ)

今日の出来事

4 下線を引く。



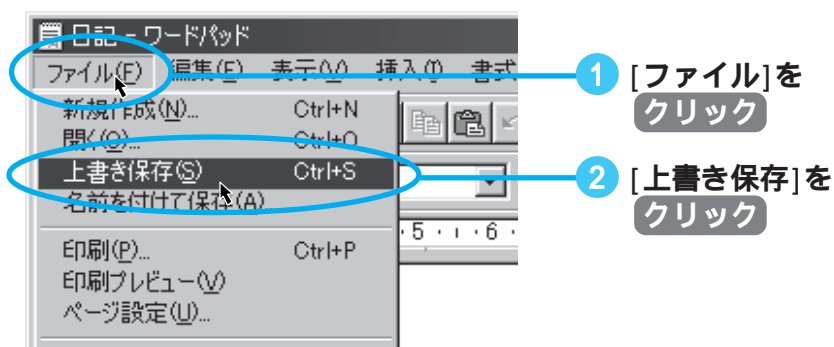
簡易メニューの[U]をクリック



画面の空いているところをクリックすると、反転が消え、下線を確認できます。

今日の出来事

5 上書き保存する。



1 [ファイル]をクリック

2 [上書き保存]をクリック

文字の入力
28 ページ

ドラッグに失敗したら

画面の空いているところにポインタを移動して左ボタンを押します。

◀以降の手順で「ドラッグ」と書かれていたら、左記の操作をしてください。

簡易メニュー

簡易メニューは「ファイル」や「編集」の中からよく使う機能を選び出してアイコンにしたものです。各アイコンに矢印を合わせて少し待つと、アイコンが持つ機能名が表示されます。

「上書き保存」と「名前を付けて保存」

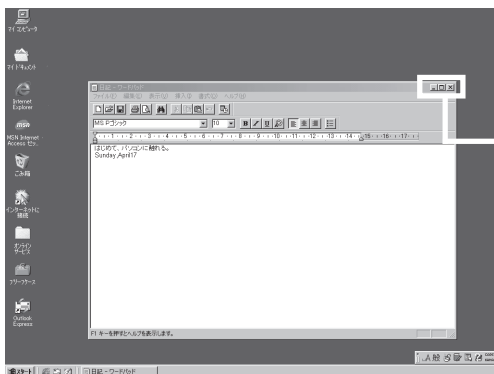
元の文書を、表示中の内容に置き換えるときは「上書き保存」、別の文書として新たに保存する場合は「名前を付けて保存」(41ページ)を選びます。(上書き保存をしても、画面上は何の変化もありません。)

ウィンドウの操作

Windowsは、その名の通りいくつもの機能のウィンドウ（画面）を開いて操作することができます。ここでは、複数個のウィンドウをうまく切り換えて使用する方法を説明します。

ウィンドウを隠す（最小化） / 最大にする（最大化）

<元の画面>

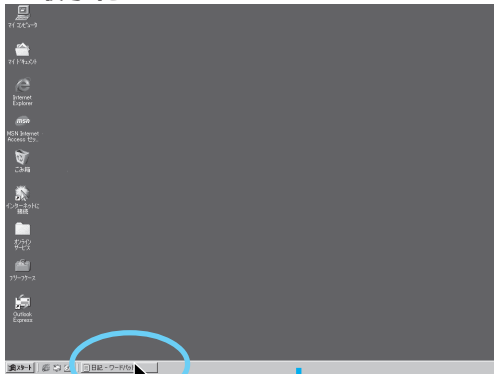


<ウィンドウを閉じる>

クリック



<最小化>



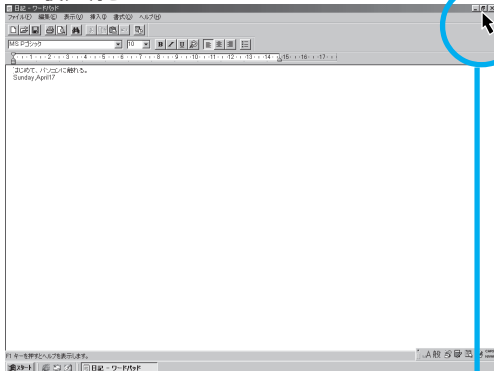
クリック

タスクバー

元の画面に戻すときはタイトル名を

クリック

<最大化>



クリック

元の大きさの画面に戻すときは

をクリック

最小化

最小化を選ぶと、ウィンドウがタスクバーに吸い込まれるように消え、タイトル名だけが表示されます。

お願い

最小化した場合、ウィンドウは一時的に閉じただけで、ソフトを終了したわけではありません。ソフトを終了するときは、ウィンドウを元の大きさに戻して図をクリックして、閉じてください。

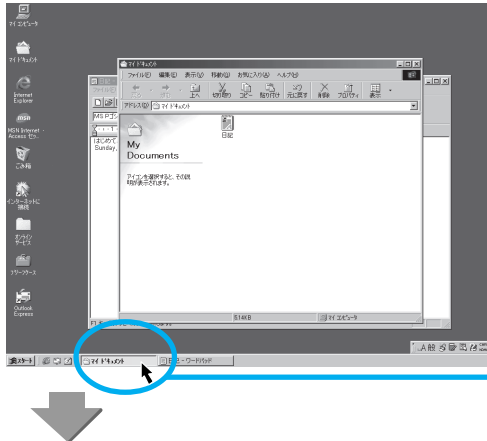
最大化

最大化を選ぶと、ウィンドウが画面いっぱいに表示されます。

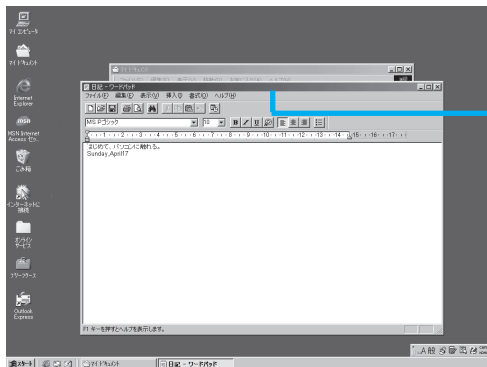
使ってみましょう

ウィンドウの重なりかたを変える

操作したいウィンドウを一番手前に表示する方法です。

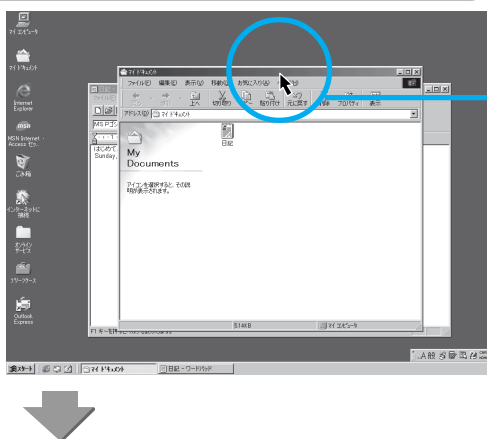


目的のウィンドウの
タイトルを **クリック**

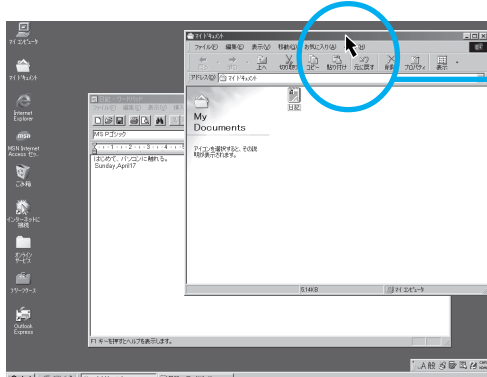


タイトルバーが青色に
なる。

ウィンドウの位置をずらす



タイトルバーに矢
印をあわせ、左ボ
タンを押し、押し
たままマウスを動
かす。
(**ドラッグ**)

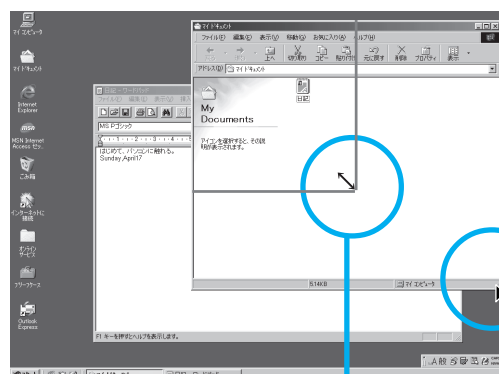


目的の位置で左ボ
タンを離す。

◀手前にしたいウィンドウが見えている場合は、その上に矢印を移動してクリックしても手前に表示することができます。

◀タイトルバーが青色になり、そのウィンドウが**アクティブ**（操作対象）になります。

ウィンドウの大きさを変える



1 ウィンドウの上下左右のいずれかの端、または角にポインター（矢印）をあわせる。

2 ポインターが↖や↗の形になったら、左ボタン押したままマウスを動かし、ちょうどよい大きさになったらボタンを離す。
(ドラッグ)

これで、ワードパッドを使った操作を終わります。

✕をクリックして、ワードパッドを終了しましょう。

電源を切るには
12 ページ

スクロールバーによる操作

ウィンドウ内にすべての内容を表示できないときは、下記のようなスクロールバーが表示されます。スクロールバーを操作して表示位置をずらし、ウィンドウの外に隠れている部分を表示できます。



スクロールバー

↑ をクリックすると上のほうが見える。

上下にドラッグすると、すばやく画面を動かせる。

↓ をクリックすると、下のほうが見える。

左右のスクロールバーも、上下の場合と同様に操作できます。

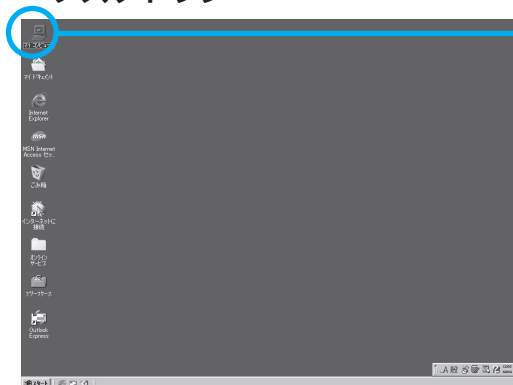
マウスのスクロールボタンを使って同様にスクロールをすることができます。(26ページ)

コンピューターの中身をのぞいてみましょう

「マイコンピュータ」の開きかた

デスクトップから「マイコンピュータ」を開くと、コンピューターの中身をのぞくことができます。

<デスクトップ>

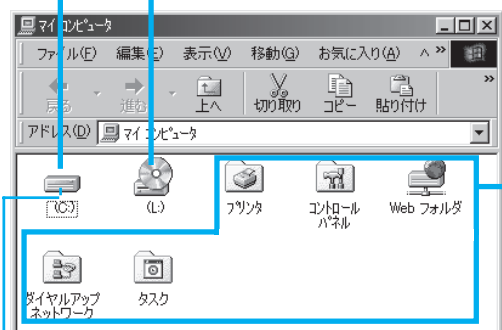


「マイコンピュータ」をダブルクリック

<マイコンピュータ>

ハードディスクドライブ
(Cドライブ)

DVD-ROMドライブ

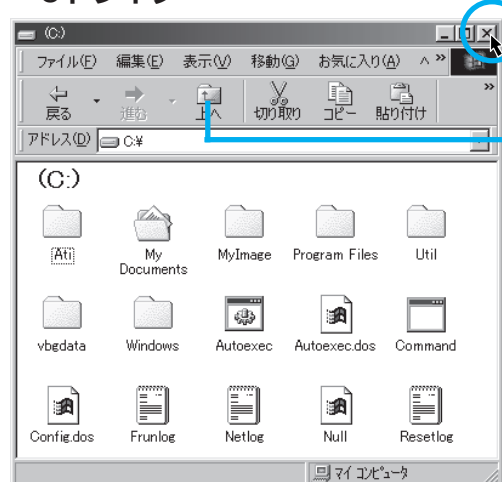


コンピューターを設定するためのアイコン



ダブルクリック

<Cドライブ>



ウィンドウを閉じるには **×** をクリック

一つ上の階層 (マイコンピュータ) に戻るときに **↑** をクリック

マイコンピュータの中身

「マイコンピュータ」は、下記のようなドライブで構成されています。ドライブとは、ディスク (円盤状の記憶媒体) にデータを記録したり、呼び出したりする装置です。

ドライブの種類

・ハードディスクドライブ

本体内のハードディスクにデータを読み書きします。

通常、画面上では (C:) と表示されます。

・DVD-ROM ドライブ

CD-ROM や DVD-ROM のデータを読み出します。工場出荷時、画面上では (L:) と表示されます。(『活用編 (本体)』の「DVD-ROM ドライブについて」)

・フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクのデータを読み書きします。フロッピーディスクドライブ接続時に画面上に (D:) と表示されます。(『活用編 (本体)』の「USB 機器を使う (外部 FDD など)」)

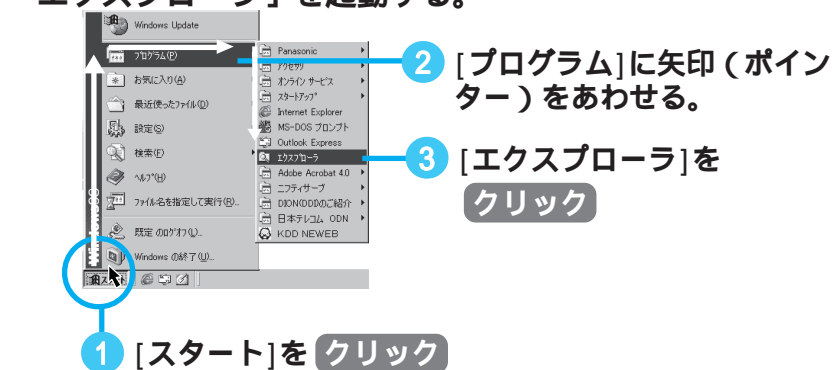
お願い

Cドライブには、コンピューターに必要なシステムやアプリケーションのフォルダーとファイルが保存されています。誤って削除、変更しないように気を付けてください。

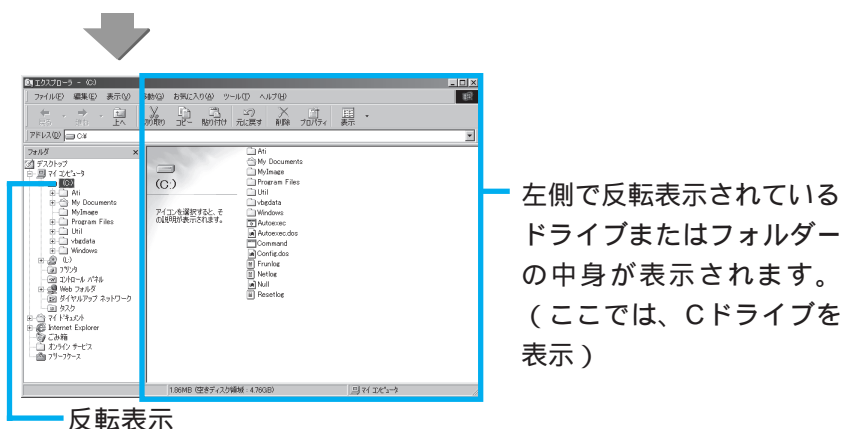
「エクスプローラ」の使いかた

「エクスプローラ」を使うと、「マイコンピュータ」とは違った表示の方法でコンピュータの中身を見ることができます。

1 「エクスプローラ」を起動する。

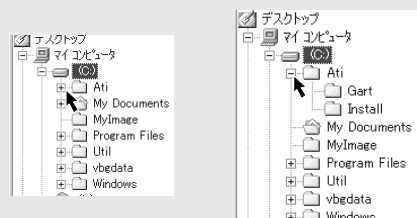


◀左図の白い矢印通りに、マウスを動かしてください。

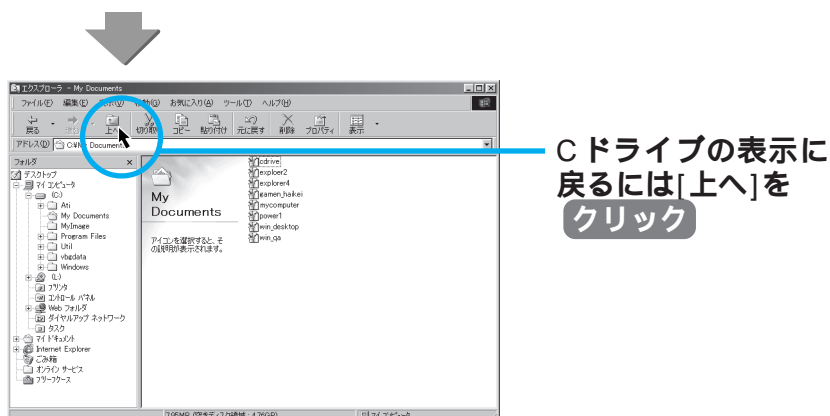
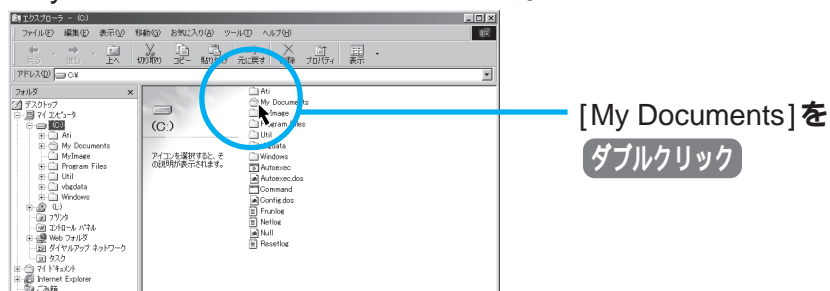


◀+と-のマークについて

+ をクリックすると、中にあるフォルダが表示され、+が-になります。- をクリックするとその中のフォルダが表示されなくなり、+になります。



2 「My Documents」フォルダーを開く。



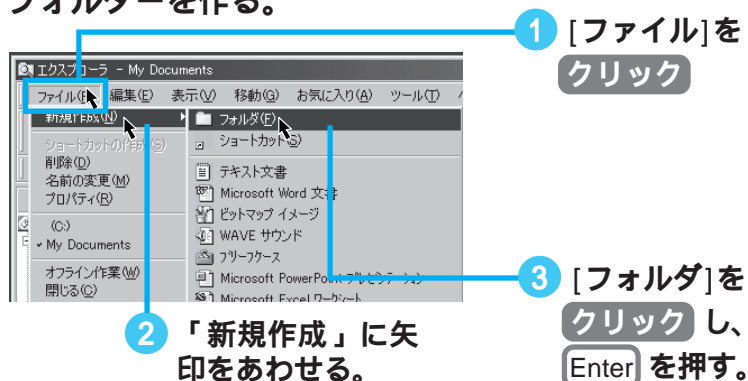
コンピューターの中身をのぞいてみましょう

新しいフォルダーの作りかた

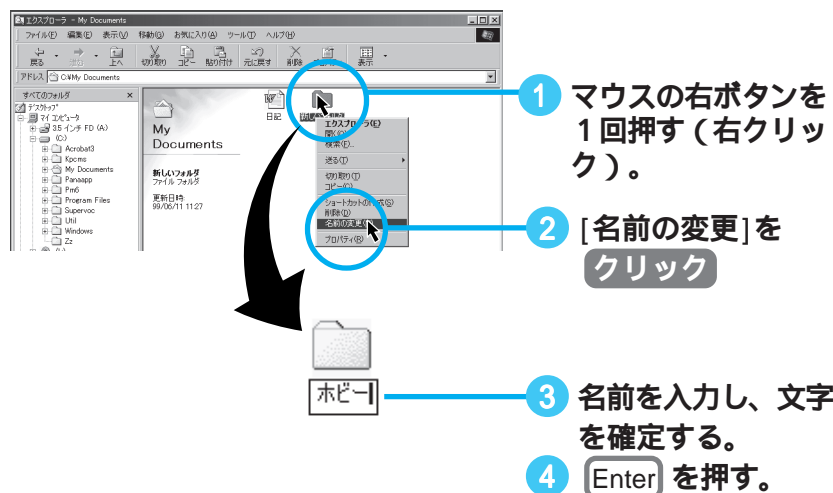
「エクスプローラ」を使って「My Documents」フォルダーの中に、新しいフォルダーを作りましょう。

1 「My Documents」フォルダーを開く。(前ページの1、2)

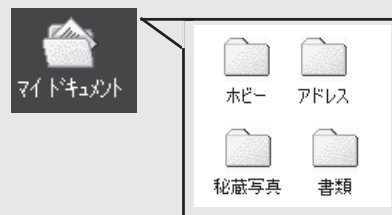
2 フォルダーを作る。



3 「新しいフォルダ」の名前を変える。



◀文書の内容ごとにフォルダーを作り、同じ種類のファイルをそれぞれのフォルダーに保存しておくと、管理しやすくなります。



新しいフォルダーの作成に失敗したら
下記の「作ったフォルダーやファイルを消すには」をご覧ください。

◀ファイル名も同じ方法で変更できますので、覚えておきましょう。
元からコンピューターにあるフォルダーやファイルの名前は絶対に変更しないでください。コンピューターが正しく動かなくなります。

日本語入力モードになっていないときは

[Alt] + [半角/全角] を押すごとに、日本語入力モードと英数字入力モードを切り換えられます。

作ったフォルダーやファイルを消すには

フォルダー、またはファイルをごみ箱 (25ページ) へ移動すると、消したことになります。(フォルダーを移動すると、中にあるファイルも消えます。)

元からコンピューターに入っているフォルダーやファイルは絶対に消さないでください。

Windowsを起動できなくなったり、コンピューターが正常に動作しなくなります。

消したいフォルダーに矢印をあわせる。

マウスの左ボタンを押したまま、フォルダーを「ごみ箱」上へ移動し、マウスの左ボタンを離す(ドラッグ&ドロップ)。キーボードの [Del] を押しても消すことができます。



左ボタンを押したままマウスを動かすと、矢印と一っしょにアイコンが動きます。

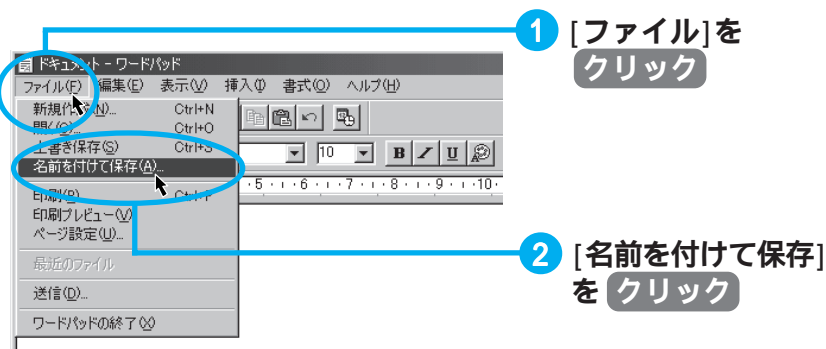
削除の確認メッセージが表示されるので、削除していい場合は[はい]をクリックする。(削除したファイルなどはしばらくごみ箱の中に保管されます。ごみ箱の中身を表示させるときは、ごみ箱に矢印をあわせてダブルクリックしてください。)

作ったフォルダーへの保存のしかた

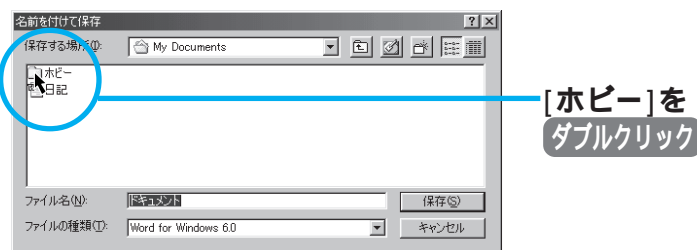
前ページで作ったフォルダーの中に、ファイルを保存します。

1 「ワードパッド」を起動する。(27ページ)

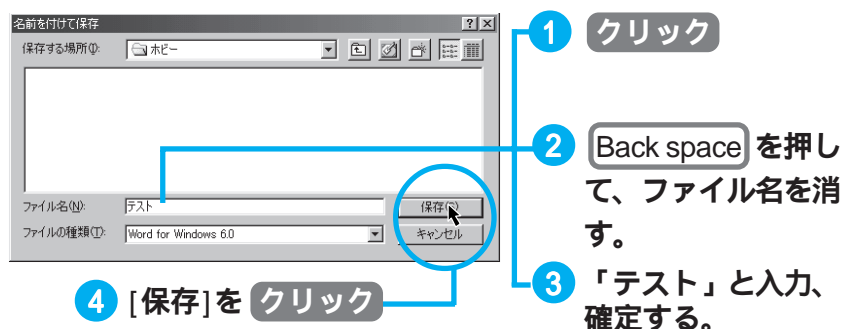
2 名前を付けて保存する。



3 前ページで作った「ホビー」フォルダーを開く。



4 ファイル名を入力し、ファイルを保存する。



5 ワードパッドを終わる。(32ページ)

6 保存できたことを確認する。



38、39ページを参照して
「マイドキュメント」を
開き、「ホビー」を開い
てください。

これでひと通りの操作を終わります。この後は、『活用編（本体）』
をよくお読みになったうえで、『活用編（アプリケーション）』でイン
ターネットなどいろいろな機能をお楽しみください。

◀「ワードパッド」を例にして説明
します。

◀ここでは何も入力せずに、すぐに
保存の練習をします。

◀左の画面で をクリックする
と、一つ上のフォルダー（この場
合、「My Documents」）に戻る
ことができます。

日本語入力モードになっていないと
きは

Alt + 半角 / 全角 を押すごとに、
日本語入力モードと英数字入力
モードを切り換えられます。

お客様へのお願い

下記の情報をこの欄に記入してください。
また、これらの情報を他人に悪用されないように管理には十分に注意してください。

Windowsシステムのプロダクトキー（本体右側面のラベルに記載されています。 本書7ページ）

--

Pana Informationサービス用ID・パスワード（ 本書22ページ）

Pana Information ID	
パスワード	

Panasonic Hi-HOの登録情報

（Hi-HO加入者のみ

本書18ページ、『活用編（アプリケーション）』「プロバイダーに加入し、通信の設定をする」）

接続ID	
接続パスワード	
メールアカウント	
メールパスワード	
メールサーバー	
電子メールアドレス	

その他のID・パスワード用

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社 パナソニックコンピュータカンパニー

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目2番4号 東京建物岩本町ビル

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 2000

FJ0600-0
DFQM5395ZA

